京城日報
六月二十二日（火）夕刊
發行所 京城府太平通一丁目 京城日報社

政務官設置問題

けふの定例閣議で滿場一致、設置に決定
廿四名全部を衆議院議員中より採る
人選は近衞首相に一任

【東京電話】二十二日の定例閣議は午前十時二十分から首相官邸において開催、近衞首相以下各閣僚出席（米内海相缺席）先づ近衞首相より政務官設置の可否につき全閣僚の意見を問ひ、滿場一致を以て設置することに決定したが、貴族院よりは一名もとらざることとし二十四名全部を衆議院議員よりとることに決定した上、これが人選はすべて近衞首相に一任することに決し同三十一分散會した

遞相が首相と懇談

【東京電話】永井遞相は政務官問題、特別議會對策その他を繞る民政黨内における現内閣に對する態度その他の黨内事情、政府の時局對策樹立に關し進言するため廿日箱根にある近衞首相と打合せの上二十一日午後七時十五分首相を永田町の私邸に訪問、遞相よりまづ政務官問題に關してこれを現行制度通り各省二名を原則とし任命すべき旨、及これが人選に關して革新政策遂行を目ざす現内閣の方針及び黨内事情の双方に調和して充分愼重を期すると共に、なるべく今月中に決定する要ある旨を述べこれが決定に關する黨内事情等を説明し、又最近の政黨更生を目標とする民政黨内の種々の動きなどについて詳細報告し、首相との間に重要意見の交換を行ひ更に特別議會對策、明年度豫算編成問題、最近の外交事情並に電力問題その他遞信省所管事項についても懇談をとげ、同九時十分辭去した（寫眞は近衞首相、下は永井遞相）

遞相と會見後 近衞首相語る

【東京電話】永井遞相と會見後近衞首相は左の如く語つた

永井君と會つたのは昨日永井君から箱根に會見の申込みがあつたからである、政務官問題も出たし民政黨の黨内事情も聞いた然し何も纏まつた問題はない、話が永くなつたのは雜談からだ今日の話の結果中島君にも會ふといふ問題は生じないだらう、然し政務官問題は二十二日の閣議で政務官設置如何、又設置するにすれば何名といふ原則丈けは定めることとならう

永井遞相談

【東京電話】總理と會見したのは別にこれと云つて固苦しい話はなかつた、主に自分から種々話をしたが政務官問題については先づ現行通り設置するとすればこれが政黨の人選を決定しなければならぬであらうと云つておいた右原則が定まれば自分と中島鐵相及風見書記官長の三者で人選の上政黨と相談することとなら う

東京市長後任に土岐氏を推薦

【東京電話】東京市長の後任候補者は二十一日午後六時半から開會された詮衡委員會に於て投票の結果、土岐嘉平氏が委員七名中八票を得て第一候補に推薦された

誠意ある回答を 斷乎蘇聯に要求
解決は時日を要せん

日喂巡査事件

鮮、滿、蘇三國々境に於いて去る十六日蘇聯のため不法射擊を受け、身柄を拉致された日喂巡査事件に對し本府警務局では目下上京中の三橋警務局長と諮り、外務省を通じ蘇聯外務人民委員部に對し△即時身柄引渡△損害賠償金支拂を抗議要項とし、積極的に外交々渉を續けてゐるが、蘇聯側では總督府の抗議に對し、冒頭から反駁を加へ事件の圓滿解決方法に對し誠意を見せず遷延工作を讀け、これがため日蘇間に面白くない空氣が濃厚となつてゐる、そこで伊藤本府警務課長は大野政務總監臨席のもとに廿二日開かれた本府局長會議に出席、國境地圖を中心に事件の發端から外交々渉經過を説明したこれによつて總督府では上京中の三橋局長と諮り、蘇聯側に對し斷乎たる態度で誠意ある回答を要求し、同時に蘇聯の暴戾外交を糺明することになつたしかし蘇聯の現狀から見て日喂巡査事件の解決は相當の日時を要する模樣である

伊藤課長語る

右に就て伊藤本府警務課長は語る

この 事件に對し朝鮮側の調査と蘇聯側の調査に喰違ひを生じてゐる、しかしこの事件突發と同時に上京中の三橋局長が自身で外務省と諮り積極的に交渉してゐるから話は進んでゐる

そし て死體の即時引渡、損害賠償の件に就いては特に強硬に交渉してゐる、蘇聯の方も從來現地交渉を認めないので、本問題も中央の問題とした次第である

咸北 道の調査によると絶對に日喂巡査は越境した事實はないのであるから、國際問題として兩方の關係者が膝を突き合せて交渉したら早く解決が出來ると思ふが、事件が國際問題化したから解決もこちらで思つた樣に早く行かないだらう、しかし飽までも蘇聯の非を指摘して斷乎たる態度で交渉を續けて行く積りである

日英の國交調整 近く交渉開始
吉田大使とイ外相が

【ロンドン廿一日同盟】吉田イギリス駐劄大使は日英兩國間の國交調整の根本方針に基き、數ケ月前からカドガン外務次官などイギリス外務省代表と會見、個人的資格において時々會談を重ねてゐたが今回漸く準備工作完了しイギリス政府の態度も略々見當がついたので本省に請訓したところいよ／＼公式資格をもつてイーデンイギリス外相と直接會談を開始するやう訓令が到着、同時に會談大綱についても指令を受けたと傳聞する從つて吉田大使はいよ／＼近くイギリス外務省に以上の趣旨を通告し同意を得つてイーデン外相との間に會談を開始する段取りだが、夏休み前に相當交渉の進捗を期し、秋には更に交渉を繼續、成るべく早く纏め上げることとならう、交渉の重點は
一、日英兩國間の通商關係

わが汽船を拿捕
支那稅關の海賊行爲

【大連廿一日同盟】大連明治町小林商事所有船東平號（五七六トン）は砂糖雜貨類を積載、十九日大連を出港し薬皐島に向け航行中二十日午前二時頃旅順沖合五浬の公海上にさしかゝるや、船内に潜伏してゐた支那稅關吏と關係ありと見られる支那人三名が突如現れ船長岩代德太郎氏を始め日本人高級船員三名を監禁し、積荷諸共チーフ稅關に拿捕抑留してしまつた、東平號は昨年より關東貿易に從事し去る十九日人絹砂糖雜貨など凡そ二十萬圓の貨物を積み、正當の手續きを踏んで薬皐島に向け大連を出港したもので、支那稅關の行爲は明かに公海上における不法臨檢行爲にして、しかも船内に潜伏し沖合にて船長以下を監禁するが如きは正に海賊行爲に外ならず、去る五月下旬長州丸、島戸丸の不法射擊事件に次ぎ重大問題化すものと見られる

本府定例 局長會議

本府定例局長會議は二十二日午前九時から同五十分まで本府第三會議室で開催、大野政務總監を始め各局長が出席した

◇山田遞信局長

簡易保險二億圓突破記念事業として目下下村海南博士に委囑し鮮内の各分掌局所在地で講演會を開いてゐる

◇鈴川專賣局長

各職工の賃銀を引上げたが、京城支局の男女職工は增俸額一千三百圓を國防獻金として軍に寄附したが、職工の内九割は朝鮮人で、その内七割は婦人である

大竹内務局長から江原道視察報告があり、次いで富永學務局長

夏期休暇を利用し金剛山長安寺で來る七月廿三日から五日間全鮮修養講習會を開催、外金剛溫井里においては、來る八月一日から一週間ボーイスカウトの全鮮指導者實習會を開く、今年度の夏期大學は元山において七月廿六日から五日間開催に決定、なほ國體明徵講演會を七月上旬から三週間に亘つて全鮮各地で行ひ、講師には伊豆陸軍少將と國學院大學敎授植木直一郎博士に依頼決定した

穗積殖産局長から全鮮商工會議所會議内容及び滿洲産業開發計畫に就て詳細なる報告があつた、最後に警務局長代理として伊藤警務課長から日喂巡査事件に關して報告があつた

蘇聯赤軍 風暴の……【完】……

赤軍はどうなる？
攻勢的傾向を殺がん

先 づ一九三五年革命的軍事會議を國防人民委員部に附屬させ、軍管區の軍事會議を廢止し軍管區司令官に獨立の權能を賦與し從來の慣例を廢止して赤軍の任命解任權を共産黨とは獨立して自己の手に收めた、スターリンの探題として辣腕を恣にしたヤゴダの率ゆる二十萬のゲ・ペ・ウ軍隊を赤軍に編入し國防人民委員部の管轄下に置いた

か くて共産黨政治部を廃し、スターリンに讓歩せしめて完全に黨の覊絆を脱した赤軍は、黨の干渉を排除することが即ち國防力の增進強化の途であるとの態度を取り、政治部長ガマルニク大將を尻目に政治敎育を第二義、軍事敎練を第一義とする建前として兵卒の政治敎育を怠つて專ら機械化飛行機と戰車を重點とする軍政編へ驀進し、共産主義と國際主義を棄てゝ新ロシア國家主義に轉向したのである

此 の赤軍の新傾向は赤軍首腦の誰よりも若き元帥トハチェフスキー元帥に負ふてゐるのである、元帥の聲望は年と共に加はり『ソヴエートのナポレオン』の異名を取り、スターリンの注視にも拘はらず常に『祖國愛國意、勇氣』を兵卒間に唱導した

新 國防運動といひ、戰略戰術といひ、一切の新傾向に對しスターリンを取り捲く黨政治部に『戰争が起きたらどうなるか』の疑惑を起さしめた、政治部はゲ・ペ・ウを使嗾し赤軍の手入れを試みんとしたが、ヴォロシロフの反對で果さなかつた、一九三六年夏、ヤゴダはキエフ戰車軍團司令官シユミツト將軍外多數赤軍高官を逮捕しスターリン、ボロメロフ打倒の陰謀計畫の罪名で斷罪した、ところがジノヴイエフ事件公判廷に於てトロツキー派の加擔者としてトハチェフスキー元帥、戰車軍司令ハブレスキー將軍、プートナ將軍、モスコー戰車軍團司令官ヤキチン將軍の名が一再ならず被告の口から述べられた

そ こでスターリンは、赤軍の『再共産化』を決意し一九三五年廢止された特別軍事會議の再興を計り、十三ケの軍管區を組織し凡ての軍隊及び陸軍諸學校及び研究所に新たに軍事委員部を再組織し、五月十一日には問題の赤軍首腦の大更迭を斷行した

六月一日、内務人民委員エジョフの報告に依りトハチエフスキー元帥以下赤軍首腦のファシスト的賣國行爲愈よ明瞭となつたゝめ、急遽軍事會議を開いて今回の斷罪となつたのである

最 近不遇にあつたといへ『赤軍の華』トハチエフスキー元帥の賣國的策略を豫期したものは誰もなかつた、ソヴエート赤軍切つての戰術的智囊として昨年一月には彼はヴオロシロフ元帥に代つて一場の演說を試み、『吾々は東西兩國境に亘つて同時に敵をその侵入せんとする方向に於て、然かもその敵地に於てこれを擊破し得る自信がある』と揚言し世界を震撼させ、又昨年始め蘇聯と英佛との間に軍事協定工作の重大使命を帶びてロンドンを訪ひ、イギリス朝野の熱烈な歡迎を受けたことはまだ世人の記憶に新たなところである

だ が今日の彼の斷罪は所謂彼の祖國愛に拘はらず、スターリン・レーニン主義を無視し、近代戰術への確信の餘り機械戰術の價値を絶對視し西歐兩境守備の重要性を意つた所にあり親獨傾向もこゝより端を發したものと觀られるのである、赤軍はどうなるか、ロシア紙の論評に拘はらず、諸外國に對する赤軍の脅威の減少は否み得ない事實であり、攻擊戰術の主唱者の一連の死刑、續いての連累者の大量的檢擧は、當分蘇聯の攻勢的傾向を殺ぐ事多大なものがあらう、赤軍の再編成に相當の時日を必要とさせるものと觀られるのである（寫眞は蘇聯落下傘隊の降下）

總督、首相を訪問

【東京支社特電】南總督は廿二日午前十時十五分新橋驛着入京、一旦本府東京事務所に入り少憩の後同十時五十分首相官邸を訪問、折から開催中の閣議終了を待つて近衞首相に面會、朝鮮統治の現狀、明年度豫算その他について説明了解を求めた、午後は帝國ホテルに中央朝鮮協會役員を招き、朝鮮統治に關する忌憚なき意見の交換を遂げ午後二時過ぎ本府東京事務所に歸つた

人

◇中野勝次氏（拓務省警務課長）廿四日午後二時四十分京城驛着列車で赴任の筈

◇高橋貞夫中將（陸軍兵器本廠長）二十一日午後平壤より入城、同二時四十分發列車で歸任

一、支那問題に分れるが、日本政府としては通商擁護の必要に鑑み、印度、カナダ、濠洲各自治領から多量の原料品を輸入してゐる事情に徴し、イギリス帝國との通商關係調整に力點を置くと觀測される

天地玄黄

茂山鐵鑛開發いよ／＼本格化
萬事その意氣で進みませう
×
オリムピツク大會主競技場遂に決定
相走せ乍ら神宮外苑設置に決定
×
何事もテキパキきめてかゝるべし、變な縺れを見せるやうな委員はテキパキ辭めて貰ふべし
×
藝術院に手を染めた安井さん人間といふものにうるさい人臨のあることを體驗されたでせう
×
ナンガ・パルバット登攀隊の遭難は氣の毒に堪へず
×
しかし、犧牲者をして犧牲に終らしむること勿れ、當者共續け
×
蘇聯の挑發的態度愈々、まさか喧嘩を賣るつもりではあるまい
×
家の中が揉め出すと、事を外に構へて誤魔化さうとする手は昔からよくある手
×
水の犧牲顧り、お互ひに十分に氣をつけざるべからず

本日夕刊八頁

曉星雙紙（85）
田中貢太郎 作
河野通勢 畫

凶星（二）

彌太郎は刀を杖にして空を見た、空には星が燦然と輝いてゐた。

『美しい空だ、秋は月もいいが星空はまた格別だ。』

その時上流の空に流星が見えて青い尾を曳いて飛んだ。彌太郎は星なんかの事は判らなかつた。

『流星か、それとも世に云ふ彗星か、彗星なら世の中が亂れる前兆だ、京阪では勤王組か、朝廷を擔いで暴れ、江戸では攘夷組か、德川を擔いで暴れてるから、今に諸侯の堤を衝つついたやうに世の中が亂れるか。』

そこへ津田幸次郎がのつそりと出て來た。

『銃顚、何を云つてるのだ。』

彌太郎は前髑がかりであつた。

『いや、天下大亂の前兆があるから、心配してゐるところだ。』

『何か前兆た、』

『今、彗星が見えた、彗星は天下の戰亂を司る星だ』幸次郎を見て『津田、足下は、どう思ふ。』

幸次郎は苦笑した。

『どう思ふつて、どうも思はうがないぢやないか。』

『それでは足下は、天下の事を憂へないのか。』

『天下の事より、俺の事を憂へる。』

『足下はあんまり露骨だ、すこし國家はどうだ。』

『風流氣がなくちや。』

『風流氣で强盜や强請はできないよ。』

『困るな、それでは足下は吾われが强請をやつてるのは、ただの口腹の慾のためだと思つてるかい。』

『それや勿論さ、攘夷だが、人間は生きてる、飯も喰はなけれやならないし、酒も飲まなけれやならない。』

彌太郎は夢から覺めたやうになつた。

『それからまた一つあるだらう。』

『あるとも、女子さ、足下はどうだ。』

『お祭しのとほりさ。』

『それぢや、星とか風流とか、つまらない事はよして、そろそろ出かけやうぢやないか。』

『よからう。』

『それでは、入らう、こんな處にまご／＼してたら折角飲んだ酒が覺めちまふぢやないか。』

『それでは、足下から入れ。』

『よし。』

幸次郎が入ると、彌太郎も入つた。鐵は鹽で燒いでゐた。幸次郎は長次郎に云ひつけた。

『おい、小倉殿、車を進めるぞ、』

『それでは、いよいよ、本所の松坂町。』

『さうだよ、吉良邸だよ。』

『それでは。』

それでは、と云つて鐵の方を見て鐵に呼びかけた。

『おい、テツボ。』

鐵は笑つてゐて返事をしなかつた。鐵は龍藏を對手にしてゐた。

『テツ、テツボ、おい。』

『何だい、ヤホ園の鐵之丞樣に何の御用だ。』

『棍をたてろ、棍を。』

『討入か。』

『討入とも。』

『よし來た。』

同時に船が動きだした。幸三郎が浮きたつた。

『いよいよ討入か、假名手本忠臣藏、臆病ありと雖も建せざれば、その味を知らずとは、國治つてよき武士の、忠も武勇も隱るるに、たとへば星の晝見えず、夜は亂れて顯はる、例を爰に假名書きの太平の代の政』

幸幸が笑つた。

『權藏み太夫、どうぢや、風に吹かれてゐるわいな。』

幸三郎が膝を打つた。

『よからう、あんまり辛さの醉ざまし、風に吹かれてゐるわいな、ムウ、ハテなら、よう風に吹かれてちやの、イヤかる、ちよつと話したい事がある、屋根越の天の川でもここからはいはれぬ、ちよつとおりてたもらぬか。』

幸次郎が笑つた。

『飛ばして、船に乘つたやうでこいはいなあ、なに往け。』

三笠宮殿下行軍演習に御參加　第十五聯隊裏にて謹寫＝飛行便

京都赤十字病院に行啓

皇太后陛下

【京都電話】皇太后陛下には畏くも御仁慈の思召から二十二日午前八時三十分御式自動車御列にて京都大宮御所御出門、日本赤十字社京都支部病院に行啓遊ばされた、德川社長、鈴木病院長以下支部役員、看護婦等の奉迎を受けさせられ二階貴賓室にて御少憩の後鈴木支部長の御先導にて三階病室に成らせられ瓦斯防護具、自動人工呼吸器の操作狀況、看護婦の繃帶作業等を御興深く御覽あらせられた、次いで三、四階病室を御巡覽の後屋上天幕內の御座所にて看護婦達の擔架救療を台覽あり市內を御展望あらせられ同十時二十分同病院御發、京都市立兒童院に成らせられた、市村市長御先導申上げ福島院長の御說明にて智能檢查室、乳兒診察室、光線浴室等一、二、三階の各室を詳細に御巡覽遊ばされ午後零時三分同院御發二條離宮に成らせられ優雅な御庭園の御散策に御心を慰め給ふた後同三時十五分同宮御發大宮御所に還啓あらせられた、この日陛下には特別の思召により御使として吉田御用掛を洛北の岩倉村大雲寺の保養宅へ、又竹屋典侍を上京區の恩賜財團濟世會京都府病院に御差遣あらせられた

朝鮮神宮大祓式

朝鮮神宮大祓式は卅日午後三時から神宮大前で大野政務總監以下官民多數參列して嚴かに執り行はれる

旅客運賃割引

海と山のシーズンに入つて鐵道局では例年の通り海山の指定驛行夏期旅客運賃割引を來る七月十日から八月卅一日まで實施することになつたが海水浴場行は仁川、月尾島、元山、馬山、木浦、海雲台等全鮮二十五ヶ所が指定される

帝國藝術院の紛糾 急轉直下解決す

大觀畫伯、會員を受諾

【東京電話】紛糾を重ねた藝術院問題も院展系の橫山大觀畫伯が細川侯の斡旋で態度を大いに緩和し遂に會員たることを受諾して以來形勢頓に好轉し院展系の同人諸氏より續々會員受諾の通知あり、和田英作氏も遂に會員たることを申出て來たので前途を憂慮された藝術院問題も急轉直下解決を見た

確定した顏觸

【東京電話】難産を豫想された帝國藝術院は橫山大觀畫伯以下院展系脫退派が會員を受諾したのでいよ〱二十二日の閣議において正式決定、二十三日の官報を以て官制を公布すると同時に新會員七十一名の顏觸を見ることとなつた、帝國美術院の現會員四十六名は帝國藝術院官制によつて辭令を用ひずそのまゝ新會員となるので不承諾の小杉放庵畫伯も同時に發表されるが、新藝術院に不同意ならば改めて辭表提出を必要とする譯である、尙辭意を洩らしてゐる正宗白鳥、谷崎潤一郎の兩氏および小杉氏に對しては文部省としては何處までも誠意を披瀝して慫慂を續け二十三日までに間に合はない場合は目下仙臺方面旅行中で交渉不能の島崎藤村氏等と共に第二次の補充中に加へられることとなつてゐる、確定した顏觸れは美術の四十六名を除き左の如くである

文藝（十五名）幸田露伴、佐々木信綱、菊池寛、岡本綺堂、德田秋聲、高濱虛子、泉鏡花、武者小路實篤、齋藤茂吉、國分青厓、德富蘇峰、井上通泰、三宅雪嶺、千葉胤明、河井醉茗

洋樂（二名）幸田延子、橘糸重

能樂（二名）寶生新、梅若萬三郎

邦樂（二名）多忠隆、豐原

書道（二名）比田井天來、尾上柴舟

建築（二名）伊東忠太、塚本靖

激流に飛び込み 溺れ人を救ふ

隱れたる警官の篤行

漢江上流の激流で溺れて押流されてゐる若者を勇敢にも着のまゝ飛込み引揚げ人事不省に陷入つてゐるのを約四十分間にわたつて人工呼吸を施し遂に蘇生させ、自分は當然の義務であるとしてこれを包みかくしてゐた事がはからずも部落民の口から口へ傳はり今では纛島面の全部落民が感激してゐたといふ警官の人命救助美談（寫眞は金順文巡査）

美談の主人公は京城鍾路署司法係取調室の金順文巡査で廿日の日曜日、今日は一日ゆつくり好きな釣を樂しまんものと纛島遊園地附近で糸を垂れて無心に水面を見つめてゐると、午後二時ごろ突如無我夢中で『助けて――』といふ悲鳴が聞えるので釣竿を放り投げて河面を注視すると約二十米位下方の激流の中を浮きつ沈みつ押し流されてゐる男を發見、金巡査は勇敢にも着衣の儘ザンブと飛込み激流の中を物ともせず、拔き手を切つてこれを救ひ上げてみると「すでに息がきれてゐるので約四十分間人工呼吸を施して蘇生せしめ附近の纛島醫院にかつぎ込み手當を加へた、金巡査は自分の行爲は警察官としての當然の義務であるとしてこれを包みかくさんとしたが、金巡査の決死的行動によつて救はれた京城府昌町李應吉君（二三）の口から部落民の耳へ傳はり今では全部落が「さすがは我等の警察官だ」とその善行に感激してゐる

この美談が部落民の口から廿二日朝東大門署へもたらされるや同署員は勿論目下同巡査が勤めてゐる鍾路署の同僚達も「ホヽ今はじめて聞きますよ」と感激してゐる

教員服が出來ます

學務局で近く制服

南總督の半島施政五大綱領のうち教學振作に就いて本府學務局は各種機構の改革を斷行し既に教職にある職員の再教育に、教育者自身の國民的信念の深化、精神の鍛錬、品性の陶冶により以てその率先感化力を光大ならしむべく努めてゐるが現在全鮮官公立學校の教職者は約一萬に達してこれ等人々の服裝は區々に分れ半島教育者に相應しからぬものあり特に婦人に於てその感を深くするものがある、『衣はその心を引しめる』と數年前より服裝の統制が叫ばれ、既に今回開催された朝鮮教育會代議員會の席上でも強調されたので愈々學務局ではこれが制服制定に着手することゝなり近く勅令を以て服制を制定し公式の場合もこれを着用せしめることゝなる模樣である

夏至を迎へて うだる暑さ

京城は32度を突破

初夏から眞夏へ、快速調……夏至を迎へた廿二日、水銀柱は飛躍し京城測候所調査によると午後二時には既に三十二度一分、六月中の最高タイ記錄を出した、月初めの四日既に三十二度二分の最高記錄に酷暑襲來の前觸をみせた〃夏〃は十八日からグンとピッチをあげて三〇・四、三〇・三、三一・三と鰻上り、廿一日は再び三十二度二分、愈よ本調子で眞夏への進軍だ、廿二日は府民の待ち焦れる雨など太陽の彼方に忘れはてゝしまつたやうな小面憎さ、京城測候所でも

「いよ〱本格的な夏の氣壓配置です、氣溫もこゝ四五日は例年より二三度高目、雨でも降らなければ、これからは三十度を下ることはありますまい、といつて當分雨も降りさうにはありませんが……」

とアッサリ眞夏の到來を診斷してしまつた、三十二度一分といふのも測候所での話だから市中はまさに三十五六度以上だ、たちまち影響するのは府の水道、廿一日の使用量は四萬三千四百四十六立方米で昨年中の最高記錄七月廿三日に僅か二立方米劣るだけ、この調子ではやがて危いといふので鍾路町配水池に据へ付けた補水ポンプもピッチを上げて活動開始だ

錦町にも放火

刑務所行志願の青年

刑務所行を志願して十八日安岩町に放火した犯人卜○碩（二二）は東大門署で取調べた結果更に去る十七日午前四時半頃京城錦町二三六徐尹弼方軒下へ同じくマッチで刑務所行の方法として放火したことが判明した

朝鮮神宮參拜の 學童を無賃に

鐵道局の心田開發

鐵道省は國民精神作興の一助として去る十二月告示を以つて伊勢大神宮に參拜する團體の學童に對し規定割引の外に、運賃の二割を無賃とされることゝなつたので、この意味から半島の守護神朝鮮神宮參拜にもこれを適用されたいと學務當局から鐵道局へ交渉することになり鐵道側もこれを諒として近く實現するものと見られてゐる

專賣局の職工さん 千六百名が献金！

一日分の給金を投げ出して

細々と生活の糧をたてる貧しい職工が尊い汗を流した一日分の働きを惜しげもなくソックリ投げ出して『これを國防兵器の充備費の一部にあてゝ下さい』と國防献金し

貧しい職工の燃ゆる愛國心を反映させた……京城地方專賣局の仁義町、義州通の二つの工場に働く一千六百二十四名の職工は非常時局に刺戟され國防は一日もゆるがせに出來ないことを痛感、この炎熱に一日中轟々たる機械の響きのなかに熱汗を流して得た一日分の給金を昇給を機會にこぞつて献金した、總額一千二百六圓で職工の九割までは朝鮮人であるがその內七割五分までは女工であることも當局をいたく感動させてゐる、なほ一同は献金にさきだつて『現下我國は國際正義に基いて世界の平和工作へ邁進してゐる』と宣言書をつくり全工場に國防献納の警鐘を鳴らし更に兩工場に神社を建立敬神觀念を強め心田開發を圖ることを自發的に申合せこの費用に各工場職工は三百圓の淨財を醵出し〃われらの手でわれらの神社〃を建立、半島の暗い工場生活の惡習を打破する清新な一投石が京城地方專賣局の一千六百名の職工によつて行はれた

中央線各地で 三つ巴の商戰

仁川、大邱が築いた地盤へ ドツと京城が割込む

中央線の開通によつて江原道奧地は京城の有力な商圏となるので京城商工組合聯合會、京城卸商聯盟では都筑商工氏が團長となつて代表的商人ばかり四十人が六班に分れ去る十二日から十六日まで加平、春川、洪川、橫城、原州、堤川、丹陽、忠南北の忠州、清州、鳥致院を視察しながら巡回見本市を開いて〃京城商品〃を宣傳、大いに效果を收めて十六日歸城したが中央線沿線は仁川、大邱商人が早くから入り込んで強力な地盤を築いて居るためこれを切り崩して京城商圏をその方面に擴大することはかなりの苦心がいることが判つた、併し江原道の開發と中央線の開通はやがて華かしい新商圏を招來するであらうからこれを機に商況に商圏を擴張することになり果然中央線沿線の取引は京城、仁川、大邱の華々しい商戰三つ巴を展開せんとしてゐる

京春鐵道の 府內乘入れ

增資とともに認可

京春鐵道の京城、春川間私設鐵道は既報の通り起點を淸涼里から市內に乘入れ京城府祭基町に延長、二粁六分の線路延長に伴ひ十三萬圓の增資變更方を鐵道局に出願中であつたが十五日付で認可された、これで同鐵道は祭基町を起點に局鐵京元線淸涼里踏切附近をクロスし同所に接續線を新設、局私の車輛直通が決定したわけ

徒食自殺

京城水下町一八金水旅館主宋昌瑞の次男宋在殷（二三）は徒食を父から叱られて廿一日正午自宅で劇藥を嚥み自殺を圖つたが家人に發見され命は取り止めた

廿二日朝の天氣概況

內地から朝鮮、支那東部は今日も高氣壓に掩はれ、內地は晴又は薄曇り朝鮮は東海岸が曇つて霧の處もありますが內陸と西側は引續き天氣良く、昨日午後元山、京城、全州、大邱等で雷雨があつて全州――十五粍、大邱六粍の雨量をみたが元山、京城とも雨量はありませんでした、滿洲北部には小低氣壓があり滿洲は曇り勝、支那方面は晴れたり曇つたりしてゐます、變らず氣壓の谷となつて低氣壓も殆ど動きませんので、台灣南西諸島方面のみ引續き曇時々驟雨がある樣です、鮮內の氣溫は大體平年並又は一二度の高目ですが大邱、江陵、元山では一度の低目となつてゐます

京城地方

【今晩】晴一時曇【明日】同じ

京城溫度（廿一日）最高三二度二最低一七度六（廿二日）正午三〇度二

仁川の潮時（23）

滿潮 午前 [illegible] 午後 [illegible]

干潮 午前 [illegible] 午後 [illegible]

天氣豫報（23日）

黃海 京畿 忠南北　南東乃至南西の風 溫度昇る 一般に晴

全北 全南　東乃至南の風 溫度昇る 〃

慶北 慶南　東乃至南の風 溫度昇る 〃

平南 平北　南東乃至南西の風 溫度昇る 〃

咸南 江原　東乃至南の風 弱く 一般に晴 霧のかゝる處あり

咸北　東乃至南の風 〃

今晩のラヂオ

六時三〇分理科物語（東）東京コドモクラブ▲七時三〇分長唄名曲選（東）吉住小桃次外▲日劇音樂團の放送七時五五分國內放送（伯林より）▲八時三〇分物語（大）村瀨幸子▲九時ラヂオ隨筆（東）服部[illegible]

◇大日本奉公會では廿三日午後七時半から長谷川町公會堂で健兒一心奉公の實踐を鼓吹する詩吟劍舞大會を催す

漢江に溺死體

二十二日午前九時半ころ土亭町漢江々岸で三十歲位の朝鮮人女の溺死體を發見した、身元不明

斷髮の女賊

方々でお目見得稼ぎ 惡運盡きて遂にご用

四十の聲らくれ男を情夫にもつた二十にもならぬ斷髮丸顏美人の女賊、江原道生れ宋○子（二〇）をかねてから追跡してゐた龍山署刑事隊が廿二日朝九時ごろ京城蓬萊町四丁目附近の路上で遂に逮捕した、彼女は去る十一日夜十一時ごろ漢兵町交番附近の支那料理屋で刑事とする〃國の切賣りをやつて相手の男から約束の金を受取れぬため『頂戴です』と交番にかけ込み一山署をあげて緊張せしめその間に姿を消した不逞の女で去る四月末大島町中野屋旅館で「私は江原道から來たものですが懷中でスリに會つて無一文となり困つてゐます」と泣いて同情を求め同家の女中となつて世話になり十分家の事情を見極めて三日目で逃げ出し彼の女の情夫金煥用（四〇）と連絡をとり同家に侵入させ現金三百圓を盜み去つた、この手で龍山方面の目ぼしい家を步いて御目見得泥棒をかせぎ恩を仇で返したもので、取調べによつて被害額は巨額に達する見込みであるが同署では情夫金の行方を搜査中である

タクシー轢く

また京タクが人を轢いた――二十一日午後四時三十分ごろ南大門前の十字路でストップしてゐた京城水標町東和商會店員○○（二九）がゴーとの信號が出たので自轉車で走り出した後から京城長谷川町京タクの運轉手金甲○（二〇）のタクシーが突きあたり崔は右足を轢かれ約十日間の負傷を負つた

惠化町の火事

今朝二戶全燒

廿二日午前九時五十分ごろ京城明倫町一ノ三三ノ二新築屋（三淸町一三ノ一林在俊所有）から發火、東大門署、消防署がかけつけたが二棟二戶を全燒し十時四十分鎭火した損害五千圓位、原因は人夫崔文成（二五）が屋根作業中煙草の吸殼を下に落して引火したもの

何處へ行く六十萬圓

逃げ出しさうな富豪の遺言事業
とんだ黑幕の暗躍しきり
地元順天邑民對策にさわぎ出す

【順天】かつて百七十五萬圓てふ巨額を社會事業に投げ出して世を去つた故金鍾翊氏の遺言中に百七十五萬の中六十萬圓を繞る一問題……右は故人の亡父金學模氏を記念するためその雅號梧堆に因んで郷里順天に梧堆育英會を新設する遺言の一條項であつたがその遺言を無視して順天出身で現在京城の某專門學校に教鞭をとる某氏が黑幕となつて同育英會を順天より京城に奪ふべく畫策し京城法曹界の巨頭連を暗躍させてゐる事實が傳へられるや順天有志は極度に狼狽し去る十九日午後三時順天公會堂で有志懇話會を開き同問題を檢討して對策を協議し事の眞疑を確かめるため四名の調査委員を選んだが調査委員金內玉、金正基、金龍式、金國斗の四氏は來る二十五日故人の親族會議が京城で開かれるのを好機として二十二日午後四時四十分發列車で上城する事になつた、一方京城側ではすでに金東錫辯護士を客月中旬順天に派し順天郡月城面の故人の戶籍を京城に移し又湖南銀行順天支店への故人の預金六十餘萬圓もすでに未亡人の名によつて引き出してしまつた模樣であり、育英會事業については故人の令弟金鍾翊氏も如何なる犧牲を拂つても梧堆育英會は必ず故人の遺言通り順天に建てるべく既に上城中であるらしいが果してどうなるか親族會議の結果を注目され順天邑民は大衝動をうけてゐる

呆れた友達
留守番で泥棒

【平壤】友達甲斐のない奴……廿日午前八時半頃府內新里一八九梁成官（二七）は友人鄭宗の金九淑（二こ）から留守を賴まれたのを奇貨として室內に侵入、箪笥の中から現金四百十圓を窃取して自宅の簞笥にかくしたことが被害者の申告によつて發覺、平壤署のお繩を頂戴した

牛車大暴れ

【安岳】二十日午前十時頃市日の人だかりの中を珠の素の宣傳チンドンヤが面白おかしくはやし立ててゐるのを信川越境岐れ路の辻で四五十人が見物してゐる眞只中に何に驚いたか空車の牛車が勢ひ鋭く走り込んできたゝく間に三、四人が押し倒され車と車との間になつたが奇蹟的に大過は無かつたが擦過傷を受けた者が多數あり一時は仲々騷ぎであつた

本社主催　第十四回　全鮮庭球選手權大會

中空に弧を描く
熱球の一大接戰

觀衆手に汗握る美技續出
加藤、柴田組に再び凱歌

咸北豫選

【清津】本社主催全鮮庭球選手權大會咸北豫選は清鮮土地コートで開催、出場チームは三十二組に上り午前九時委員長元橋檢事正の鮮やかな始球式によつて試合を開始し折柄來清中の貴族院議員小村侯も觀戰、時頭から接戰に接戰を重ね準決勝で南方の雄吉州俱樂部對北方代表の雄基俱樂部と對戰しそれに前年に優勝した清津商鐵の加藤柴田組に鐵道工場の大浦張組が對戰しこのあたりクライマックスに達し雄基對吉州戰はロングに入り觀衆をして手に汗を握らめる緊張ぶりで決勝戰では清津商鐵組が雄基俱樂部を破つて前年の覇者加藤柴田組再び榮冠を獲得して午後六時五十分試合を終り元橋委員長より優勝旗を授與して豪華の幕を閉ぢた戰績は次の通り

◇第一回戰

清津（加藤 柴田）四―〇（李 朴）商德
輸城（崔 李）四―三（二見 淺）羅津
雄基（張 金）四―〇（高根 弘中）國際
清津（武田 湯淺）四―〇（加藤 金）近澤
清津（木下 好川）四―一（李 鄭）府廳
吉州（金 徐）四―一（平山 佐伯）國際
工場 鐵道（大浦 張）四―一（田中 木浦）清津
國際（尹 高）四―〇（佐久間 高本）羅津
羅中（桑原 吉村）四―二（中野 金）會寧
府廳（崔 金）四―〇（平田 齋藤）國際
三菱 金山（荒川 西川）四―〇（金原 金）羅中
雄基 俱（崔 崔）四―二（金 金）府廳
會寧 商業（辛 橋本）四―〇（島田 金）國際
三菱 金山（李 李）不戰勝（崔 野）會寧 商業
羅南（朴 南）四―一（金 金）乙來
雄基 俱（張 馬）四―〇（金 李）法院

◇第二回戰

清津（加藤 柴田）四―一（李 崔）輸城
國際（尹 高）四―一（桑原 吉村）羅中
府廳（崔 金）四―一（荒川 西川）三菱 金山
工場 鐵道（大浦 張）四―一（崔 崔）雄基 俱
吉州 俱（金 徐）四―三（木下 好川）清津
雄基 俱（張 金）四―二（武田 湯淺）清津

◇第三回戰

清津（加藤 柴田）四―一（尹 高）國際
工場 鐵道（大浦 張）四―一（崔 金）府廳
吉州 俱（金 徐）四―一（張 金）雄基 俱
雄基 俱（張 馬）四―〇（朴 南）羅南
三菱 金山（李 李）四―二（辛 橋本）會寧 商業

◇準優勝戰

清津（加藤 柴田）四―二（大浦 張）工場 鐵道
雄基 俱（張 馬）六―四（金 徐）吉州 俱
雄基 俱（張 馬）四―一（李 李）三菱 金山

◇優勝戰

清津 商鐵（加藤 柴田）四―二（張 馬）雄基 俱

決勝戰の經過

清津商鐵は前年の覇者であり雄基軍は往年北鮮の覇者で雙方輝やかしき球歷にかけても負けられぬ試合である、ゲームは雄基軍のサービスに始まる第一ゲームは中途熱ある打球を見せしも簡單に雄基軍の得る所となり第二ゲームは雄基軍の前衛に老巧の動きありてゲームを屬等に進めしも元氣一ぱいの清津前後衞共よくこれをものにして一―一となる、第三ゲームは雙方後衞の白熱的連打となり前衞の動きによりゲームを決定し加ふるに雄基の後衞凡失を脫けて清津二―一とリードす、第四ゲーム清津軍の凡失に依り三―〇とミスカウントされしも清津軍よくこれを盛り返してデユースとなし遂にゲームをものにする、三―一とリードす、第五ゲームに入りて雄基軍多少あせりを見せて後衞の打球浮き氣味となり危險なゲームなりしも清津軍の前衞凡失し三―二となる、第六ゲームは雄基後衞あせつて前に伸びがなく簡單にゲームを失ひ六―二にて清津軍優勝

かくして代表選手は清鐵北鮮鐵道事務所の加藤金次郎、柴田重藏兩氏と決定した

寫眞說明

（上から）委員長元橋檢事正の鮮かな始球式――優勝チーム加藤、柴田組のフォーム――小村侯の觀戰（後を向く人）――元橋委員長の優勝旗授與―榮冠の加藤、柴田組

まさに國境の華

八十の球豪空前の勢揃ひ
鄭梁組堂々と勝つ

平北豫選

【新義州】朝鮮庭球界のナンバーワンを爭ふ第十四回全鮮庭球選手權大會平北豫選は本社新義州支局主催、日本庭球聯盟平北支部後援の下に二十日午前十時から府廳コートで盛大に擧行、參加チームは新義州、義州、朔州、宜川、龍川、批峴をはじめ各地の代表選手三十組、總勢七十八名にのぼる平北庭球界初まつて以來の盛況を呈し前年の覇者新義州商業チームより優勝旗返還の後、後衞美座知事、前衞村上府尹によつて鮮かな始球式を行はれ熱戰の火蓋を切つた各郡を代表した平北各郡選手はわれこそ輝く平北代表の名譽を獲得して京城の檜舞臺に半島のナンバーワンを競はんと第一回戰より熱戰を展開、力戰十餘時間に及んで榮ある優勝旗は批峴組鄭仁珍、梁在律兩君の手に歸しいよ〳〵來る七月四日京城における全鮮選手權大會に國境代表として出馬することになつた、時正に午後七時半、この日空には一點の雲だになく嚴暑を浴びたやうな絕好のテニス日和で各代表選手の熱戰に試合をぶつ通して熱心に觀戰する美座知事、村上府尹をはじめ各官廳、民間有志の聲援に送られ接戰を演じ平北庭球戰の豪華繪卷を展開した戰績は左の通り（寫眞は優勝旗授與と知事の觀戰ぶり）

◇第三回戰

（鄭仁珍 梁在律）四―三（崔得峻 金允燮）
（金鵬瑞 鄭翊煥）二―四（劉道順 梁在柱）
（金致淳 林炳七）四―〇（沈昌煥 趙聖龍）
（金鼎濬 劉定熙）〇―四（崔得恩 金成玉）
（康鍾石 崔聖益）三―四（文在明 獨孤敬植）
（獨孤鳳仁 金巨錫）四―一（崔鶴浚 尹炳瑞）
（金榮喆 大西）四―〇（金泰涉 金麗水）
（文承源 金信明）一―四（梁元淳 鄭成燕）
（劉道順 梁在柱）四―一（金順泥 金成柱）

◇第四回戰

（金致淳 林炳七）四―〇（金成玉 崔得恩）
（鄭仁珍 梁在律）四―二（劉道順 梁在柱）
（獨孤鳳仁 金巨錫）四―〇（文在明 獨孤敬植）
（金榮喆 大西）四―一（梁元淳 鄭成燕）

◇準決勝戰

（鄭仁珍 梁在律）四―〇（金致淳 林炳七）
（獨孤鳳仁 金巨錫）四―二（金榮喆 大西）

◇決勝戰

（鄭仁珍 梁在律）四―一（獨孤鳳仁 金巨錫）

美座知事の奮鬪

定刻午前十時を打つと美座知事が巨體を運んで來た、中央に設けられたテント席をアッサリ蹴つて綠蔭の堺にみこしを据ゑた美座知事側の村上府尹と並んで熱心に觀戰物を見るときには人一倍力強いといふあの眼が白球を追うて知事の頭はとみに緊張すると思ふとテニス・コートせましのホームランヒットに思はず爆笑したり、さては力戰また力戰に思はずステッキを強く握りつぶしてグッと顏を出すの百態ぶりを發揮、試合終了後は自らラケットを手にして村上府尹とともにワイシャツ一面に汗するご機嫌でこの日一日は一時間餘り武德殿で開催の警察署對抗武道大會に臨席したのみで朝十時から午後まで終始微笑と緊張のうちに觀戰、白球を交へる各郡代表選手とともに庭球の醍醐味を滿喫した、

濟州の選擧違反

李允熙氏一派五名を起訴
外七名は起訴猶豫

【光州】既報去る五月十四日全南道會議員濟州島選出李允熙（五二）選擧違反事件被疑者として濟州警察署に留置、引續き二十五日間檢事局に送致取調べ中であつたが去る十五日起訴と決した、當選者李允熙、落選者某（四〇）辯護士、同選動員秋原駒藏（五六）選擧違反同邑會議員夫子休、同高性厚同金永訓等の六名は起訴、その他邑會議員金東七、同宋文玉、同金永老、同金　鍊、同文龍仁、同金道鉉、同文在煥等の七名は起訴猶豫となつた、なほ取調べが行はれてゐたが事件の內容は豫期前選擧運動、その他最も惜むべき金錢供與等の買收問題狀が愈よ明るみへ曝け出され選擧

千五百圓の札束が散亂

拾ひ主交番に屆け
落し主もすぐ判明

【安東縣】二十一日午前十一時二十分頃安東縣二番通り七丁目の木原いさ子（二七）さんが預金銀行前を通りかゝると街路上に紙片が落ちてゐるので何氣なく拾つてみると何んと百圓札十四枚、十圓札六枚、一圓札一枚、合計千四百六十一圓が散らばつてゐるので拾ひ集めてその足で中央通派出所に屆け出た、その後約一時間にして落主の四番通四丁目藤田駒吉さんが同じく中央派出所に馳けつけそつくりそのまゝ落し主の手にかへつた

自轉車乘逃げ

逃走中にお繩

【平壤】廿一日午前三時半頃府內八千代町豫川醫院前を走る無燈火の自轉車を巡察中の平壤署員が取調べたところ、江東郡晩達面崔德俊（二こ）で府內船橋里五七安明賢方のものを窃取逃走中と判明した、餘罪多數ある見込み

見もの赤服行列

チンドン屋ではありません
咸興競馬の宣傳隊

【咸興】いよ〳〵押しせまつた咸興競馬の宣傳のため廿四日午後四時から騎手十數名が赤服を纏ひ宣傳を兼ねて咸興市內を一廻りすることになつた、なほ廿三日は騎手十數名が分乘して頭に一丈の意味で各町を廻る筈である方面まで競馬宣傳

命のチゲ棒

主人を殺す

【全州】チゲに殺された男――完州郡九耳面平楊里三二二金成奎（四二）は十二日午後二時すぎ十數本の材木をチゲで運搬し四二〇番地の沫方の空地で一服みするためにチゲ支棒を取つた瞬間、棚にあつた八十餘本の材木が倒れてその下敷となり肩へその際その支棒で咽喉を突いて出血し同僚によつて平安病院に擔ぎ込み手當の上歸途についた處、再び出血して遂に死亡した全州署から平野警務主任が急行檢死した

南浦の火事

奴會館燒く

【鎭南浦】廿一日午前三時半頃府內三和町カフエー奴會館ホールの一號ボックスが燃へてゐるのを巡回中の警官が發見し家人を叩起して、燃へつゝある椅子テーブルを外へ持ち出しもう大丈夫と一安心してゐる隙に火は二階にもボックスの側に廻つてゐて、外壁と內壁の間を燃へあがつた火は瞬く間に全ホールを包み馳けつけた消防隊必死となつて注ぐ四本のホースの水も肝腎の火に屆かず約一時間の後ゝも同ホールを約六分通り燒いて鎭火した、附近は料亭商店延混み非常な危險を思はせたが幸ひ大事に至らなかつた、損害約五千圓出火原因は廿日夜閉店前に泥醉の上、立寄つた某官廳の若い職員が一號ボックスに坐り醉つたうへとはいへ女給が差出す灰皿に煙草の灰を落してずわざとあちらこちらへ落てゝ立去つたが、それが過つて椅子の布に落ちてゐたのを知らずに出たものらしく醉つたうへの惡ふざけから飛んだ大事を引起したものである

江原道署長會議

【春川】江原道警察署長會議は來る七月十四日から十五日兩日道廳會議室で開催の豫定

全南辭令

高城郡羅鎭金智科高女敎諭　遠藤　ワタ

任朝鮮高等女學校敎諭、補光州高女敎諭　原田　正平

任朝鮮高等普通學校敎諭、補光州高等普通學校敎諭

鳥取縣土木技手兼道路技手　戶井原直松

全羅南道土木技手に任ず（土木課勤務）

あどばるん

◇……【會寧】木材商組合長の三田ハンの凝り性は有名なもので近頃では弓道に凝り出し弓の話となつたら商賣そつちのけの夢中ぶり

◇……その凝り性を一段と凝らして目下新邸を建築中、そのご自慢の一つに〝窓邀邀魔〟の一室

◇……こゝもと邀魔室は鐵筋コンクリートで固められ、スハといへば三田ハン直ちに一族と共に避入するてふ寸法で流石は國境人らしい道臨深謀ぶり

◇……何しろ凝り性のことだから出來上つた當分は三田統監官指揮で家中を動員このハナ〳〵しい防空演習が繰くだらうとの評判

1937年式 新スチュードベーカー

スチュードベーカー・クルーシング・セダン

優秀なる乗心地 嶄新なる機構 強力なるエンヂン

スチュードベーカーはその特性に生きる！

型錄贈呈

特約販賣店 **日新石油株式會社**

陳列場 京城府黄金町一丁目一九九番地 電話本局3811番

（總輸入元 大阪・東京 日新自動車株式會社）

祝發展

● 船よひ汽車よひ酒のよひ **ノーシン** ありやこそ心配なしだ

CAS—3

最高至醇の品質を以つて現代人に呼びかける新鮮で旨いビールです

サッポロビール

アサヒビール

最高級清涼飲料 リボンシトロン 三ツ矢サイダー

朝鮮麥酒株式會社

法人登記公告

玉山酒造株式會社(變更)取締役任期滿了ノ爲昭和拾貳年四月拾八日組合員總會ニ於テ左記ノ者選任同日就任ス [illegible]

右昭和拾貳年四月貳拾四日登記

[illegible]

右昭和拾貳年四月貳拾六日登記

平壤地方法院孟山出張所

SANKYO 三共

常習便秘に **カスカラ糖衣錠**

類似品あり、三共製品と指定…

（一〇〇入 六〇錢 五〇〇入 二圓一五錢）

東京・京城 三共株式會社

事務用、學生用にすらすらと氣持よくかけるこの優良品を是非!!

クラウン萬年筆

クラウン萬年筆發賣元 大阪 讃井商店

新意匠 **美術罐入**

中元の御贈答用には 贈つて喜ばれ受けて重寶な **牛乳石鹸罐入を** ぜひ御利用下さい

御贈答に相應しい素晴らしく綺麗な新意匠の**美術罐入** 特賣中です

- 空罐が、その儘體裁の良い針箱や文箱になります
- 美麗な罐ですから、其の他何にでも利用出來ます
- 罐の意匠がお目出度い千羽鶴模樣ですから御進物用にはさても縁喜が宜しいです
- その上中味が天下一品の牛乳石鹸、眞に美と健康を贈るものとして進物の誠意が通じます

泡が美を生む

牛乳石鹸

本舗 大阪 共進舍石鹸株式會社

ウテナ(雪印)バニシングクリーム

先ず素肌から 健康な若肌を培ふ快適な整肌料

これからのお化粧の下地には必ずウテナバニシングクリームをつけて下さい。粉がお肌にしつとり落ちついて汗や脂らにもお化粧が決して崩れません……

爽快な初夏です!! ウテナバニシングクリームで張りきつた若肌を培つて下さい……これからは殊に脂肪の分泌が旺んになる季節ですからお肌のお手入れが不充分ですとニキビ吹出物が出來たり汗や脂らでお化粧が崩れ易くなります。ウテナバニシングは純無脂肪性の整肌クリームですから、お肌にサラリと消え込み肌理を細く締ひ皮膚に弾力を與へて餘計な脂肪の分泌を調節し、活き〳〵とした健康な若肌を育くみます……

☆初夏の陽焼けを完全に防ぎ
☆ニキビ吹出物を解消する
☆理想的なお化粧下クリーム

正價・三十五錢 六十五錢

12.6—4.1

三七年型ダツトサン

ウテナ化粧料本舗・東京 久保政吉商店

觸發の東部滿國境行

目標なき國境線を

赤軍騎兵と車輪競走

【當壁鎭にて中村特派員】時計は午後の九時に近いが、國境は黄昏れだ。雲間を洩れる殘陽が、海のやうな興凱湖の面を、あかね色に染めてゐる。寄せては返す湖岸の波は、悠久な大地の神秘を泛べてゐるが一度眼を轉じて翠の松の枝越しに、對岸蘇聯領内に聳立する極東軍の兵舍をみれば、何人と雖もある種の緊張感を禁じ得ないだらう。

◇

靜かに暮れる國境の町當壁鎭

夕陽のけむりが立ちのぼつてゐる河面を越して幽かにラッパの音が聞いて來る。兵舍裏の廣場で手榴彈の投擲演習をしてゐた赤軍の國境監視兵が、三々伍々と兵舍に吸ひこまれて行く。彼等も夕食の卓子に急ぐのであらうか、プラタノ街道を南に走る數臺のトラックには軍用道路建設の砂利が滿載されてゐる。砂を噛んで前進する戰車の縦隊が映る。蘇聯陸軍の誇る小型タンクの演習だ。陽光が次第に薄れ濃藍が迫ると西の空には十五日の月が浮ぶ。おぼろ月はコルホーズ部隊、糧秣庫、無電臺、ゲ・ペ・ウの本部をほんのりと照す。五十米の河一つ隔てただけでは、對岸を巡邏する蘇聯兵の姿も手にとるやうだ。見えない火花がもつれあつてゐる無氣味な國境の最前線、こゝに立てば日蘇既に戰ひつゝありと感じないのが寧ろ僻見だ。

◇

國境で蘇聯兵の小銃彈に見舞はれるのも第一線に來た感じが出ていゝでせう。

◇

と、今朝富山を出發するとき、S中尉がからかつて呵々大笑したが果せるかな昨年十一月二十三日日滿國境監視兵と衝突し交戰數時間にわたつた印象の地張鼓峯部落を通過するところ、國境線間近かに突如蘇聯國境監視兵四騎が躍りでた。逞しい栗毛の駒に跨つた彼等は背の騎銃と腰間の佩劍を躍らしながら我々の搭乗するトラックと並行した。なだらかな起伏をともなつた國境の高原、千紫萬紅いろとりどりに艶を競ふ草花を蹴散らし、ふみにじりながら車輪と馬蹄の競走が續いた。彼我の間隔はある時は二百メートル、ある時は三百メートル、文字通り一觸即發の際どいレースだ。興奮とスリルが全身を包む。

◇

然し遂に馬蹄は車輪に及ばなかつた、我々のトラックは何時か彼等を引離して疾走した。やがて我々はかなり勾配の強い坂下に車を停めた。この丘から蘇聯領土を見渡すと、ノウカチエリスキー背後の山々が、遠く山脈を連ねて雲の彼方に續いてゐる。國境線から數キロの地點に建物らしいものが十數個點在する。東道役の説明によれば、國境監視兵の兵舍ならびに糧秣倉庫とのことだ、山峽に向く一線を引いて國防道路が通じ間斷なく往來するトラックが望遠大に看取される。

◇

前面のソ聯領には殆ど諸地の耕作が認められないが、これは昨年來國境附近に居住してゐた農民を強制的に國境線から六キロ後退させその地帯に全力を揚げてトーチカ陣地を構築したゝめである。しかして後退させた農民をもつてコルホーズを組成したが、一つには國境方面の軍備に關する秘密の漏洩を防ぐためでもあつた。

數十キロにわたる國境の高地に立つて滿ソの國境を見透しても、何處が國境線か、何を目標にして國境線を行くか、軍隊にらといゝ我々には全然判斷がつかない。たゞ滿兵の監視線を實力上の國境線として慣行する以外に方法はない。實際上の國境線と實力上の國境線が現在滿ソ國境には存在してゐるのである。ソ聯側が警備の手うすに乘じ、滿洲國の領土を侵蝕し甚だしきに至つては千メートル乃至二千メートルに及んでゐる。一例を擧げると第二十五號界標附近では一八八六年六月支那代表吳大澂と露國代表バラノフとの間に締結された琿春界約に規定する國境線によれば、現在同附近のソ聯兵の兵舍は明かに滿洲國領土内に建設されてゐるのである。

◇

かくの如きソ聯側の不法なる國境侵略に對し日滿共同防衛の大義に則り國境警備の重責にあたる日滿兩軍が實力によつて歪められた國境線を、條約によつて規定された本然の國境線に引きもどさうとしてゐる。日滿兩國將兵のこの貴い努力は零下三十餘度の寒の日も、炎熱百餘度の酷暑にも、國境が確定し極東の平和が確立されるまで續けられるであらう。國境附近の小高い丘には國境確保の爲戰に貴き人柱となつた勇士が眠つてゐる。我々は墓前に花を捧げ英靈を弔めた後再びトラック上の人となり何時のまにか接近したゲ・ペ・ウの執拗な監視と警戒を意識しながら國境線に沿うて一路東南方面に向つて疾走を續けた。

幸松春浦畫伯

綸筆を運ぶ

南畫界の權威幸松春浦畫伯は、金剛山探勝を了へて十九日入城したが當分大和町開敎院に滯在、揮毫を揮ふことになつた、同畫伯は故岡外畫伯の高弟で斯界に特逸の畫品をもつてゐる（寫眞は幸松畫伯）

仁川光影會

廿六、七日展覽會

每月例會を開き精進を續けてゐる仁川光影會では二十六、七の兩日仁川公會堂で第一回展覽會を開くことになつた

トーキー連鎖劇

衣笠と新築地で

新築地劇團では今秋東京新宿第一劇場への進出を機としてトーキー連鎖劇の復活を企圖、先般來同劇團に於て種々具體化について檢討中であつたがトーキー部分の製作を松竹京都の巨匠、衣笠貞之助監督に委囑製作することとなり衣笠監督の快諾を得たので同劇團文藝部八木隆一郎氏が早速入洛、衣笠監督と共同でシナリオ執筆中であつたがこの程脱稿、衣笠監督はこのシナリオを携へて近く東上、東洋發聲スタヂオに於て撮影を行ふ事になつたが、新トーキー連鎖劇はゲオルグ・カイザーの名作『平行』を現代劇に翻案せるもので、果して衣笠監督の野心的意圖がどの程度まで實現せられるか、その結果は各方面から大いに注目せられてゐる

城大に映畫同好會生る

廿一日發會

最近映畫熱の高まつた京城帝大には映畫同好會が創立されることになり二十一日午後四時半から大學食堂で發會式を行ふ、竹井、鈴木兩教授、學生側は竹森、吳添諸氏等が發起人で會員は募集中であるが五、六十名加入の模様で會の基礎確定まり次第積極的に活動する豫定である

新刊紹介

▲文藝（七月號）芥川龍之介（岡部知二）曾つて宮本顯治によつて敗北の知識人とされた芥川は甚に早く生れすぎた文明人として階級的な或ひはヒューマニティの問題は「より深く廣い」局面において人間性の問題に還元されてゐる、近來注目すべき文字である、他に鶴田、岡本、立原、酒井、徳永、丸山、平林七氏の好短篇を縦載してゐる（五十錢、東京市芝區新橋七ノ一二、改造社）

商業登記公告
京城地方法院
法人登記公告
安州支廳
中和出張所
永柔出張所
時代にふさわしいお中元！
花王石鹸
純粹度九九・四%
三個函 三十錢
半打函 六十錢
一打函 一圓廿錢
MADE IN JAPAN
東京・花王石鹸株式會社長瀬商會・大阪

夕立勘五郎（41）

神田伯治演　藤井耕造畫

臨終の遺言

敘「ウム、決して云ひ置く事はねえ」
辰「さういはねえで、云ひ置く事があるならば兄弟分だ、腹藏なくいつて貰ひたいもんだよ」
敘「さう、それぢやア俺が話をするから、どうか一ッ死ぬる臨終に聞いて貰ひてえもんだ、江戸を立つて新潟へ行く時に、去年死んだ女房の實子で、敘太郎といふ、俺ア伜がある」
辰「ウム／＼七ッになるな、知つてらア、それがどうした」
敘「其伜が可哀想だ、阿父さんはモウ幾夜寢れば歸つて來る、モウ幾日經てば歸つて來ると、俺の歸つて行くのを待つてる伜の顔が目に見えてる、俺ア此子が可哀想だ、是ばかりが願ひだ」

默つて聞いてゐた伊賀屋勘五郎が、落ちる涙は雨や霰、頬を傳ふて流れるのを、拭ひもやらず、
勘「ア、さうか、何事も儘な偶には（?）りの世の中に、子を思ふばかりは誠なりなり、ア、宜いとも承知した、お前の家を立派に立てさしてやる、隨て人尺（?）になるまでは、俺が伜として育てるから安心しねえ、俺が伜としてもお前の家は立てるんだから」
敘「アーッ、お前が引取つて伜として育てゝ呉れる、ア、何たら伜は果報な奴だ、銀と鉛と取替へたやうなもんだ、有難う存じます、どうか兄弟分、伜を可愛がつてやつて下さい、南無阿彌陀佛々々々々々々」
といふ内に、ピクッ、ピクと身體を動かし、ウーンと息を引取つた、鬼を引裂いて喰ふやうな人も共に涙を流しまして、
勘「ア、可哀想なことをした」
と一同顔も上げられない有樣、それから死骸を山田屋の辰五郎が擔いで、軍鷄（?）籠の所まで來る、
辰「どうしやうの伊賀屋」
勘「ウム、何だ、發貝の小須戸屋仁兵衛か、自分の家へ引取つてお出なさい、斬り傷があつたり、怪我があつたら、玉子の白味や焼酎の手當をして、待つてますと斷らいつたから、發貝の旅籠屋へ行かうぢやアねえか」
辰「宜からう／＼、おやア小須戸屋へ行かう」
所へ駕（?）屋が何處にゐたものか、バラ／＼上つて参りまして、
駕（?）「ヘエ元締衆、モウ何ですかい、新潟の奴等は逃げちまひましたかい、マア何しろお目出度うございます、私共は此數の中へ入つて支度をして、除り逃げちまつちやア不實にあたるから、お役には立ちませんが、御郎方に腕貸しをしやうといふので出て來ましたが、モウ敵は一人も居ねえんで、ア、いま一足早くんば……」
勘「馬鹿にしやアがるな、逃げちまつてからそんなことをいふな」
勘「マア此に小須戸屋へ行くんですか」
それから駕へ乗つてる二人を交引摺かして、駕籠を先に、敘十郎の死骸を待つて小須戸屋へ立寄ります、發貝の入口の小須戸屋仁兵衛といふ旅籠屋、モウ仁兵衛さん待つてます。
仁「オヤ來なすつたか、論島（?）の千代藏身内か、今バラバラ逃げていつたから、お前さん達が來るだらうと思つて先刻から待つてました、サア／＼此方へ／＼」
と奥へ連れて來る。
仁「お醫者樣も來て居る、傷などを受けて居るものがあるか、ナニ彼な大した事はない、只氣の毒なのは佐内坂の敘十郎さんですな」
勘「イヤ小須戸屋の隱居さん、是れ／＼だ」
仁「私の旦那寺へ葬つて上げませう」
勘「どうかお願ひ申します、金は幾ら貰つても宜しうございます、どうか一ッ立派に家から葬式を出してやつて下さい、此伜は賑やかが好きですから、今夜は一ッ賑やかに通夜をしてやつて下さい」
仁「ア、宜しうございます、仰しやらないでもいたします」。

法人登記公告

[illegible]

法人登記公告

驪州支廳

法人登記公告

長湍出張所

江西出張所

皇紀二千五百九十七年
昭和十二年六月二十三日
京城日報
(日刊)
(明治卅九年八月十日第三種郵便物認可)
第一萬六百三十四號
京城日報
日本評論
近衛内閣鞭撻號
非常時特別論文
河合榮治郎
追りつつある戰爭　人物評論
ボ首相の引退　文化勳章
民族主義と植民地　近衛内閣の成立
最近の社會政策　日本國民の性格　ジャーナリズム
革新内閣の經濟政策
谷口吉彦
選擧法改正へ望む
高田保馬
ナチスの指導精神勞働立法
孫田秀春
明治型と昭和型
長谷川如是閑
五十歳時代
武者小路實篤
近衛公の思想的背景
清澤洌
河上肇と近衛文磨
赤城和彦
ソヴェト地方訪問記
エドガー・スノオ
空の怪物・航研長距離機
ピューリッツア新聞賞
曹達王中野有禮
春のリーグ戰を顧みて
妾なき殺人魔C・O
人々
ジョン・ルイス(アメリカ)
ゲーリングかゲッベルスか(ドイツ)
ネルーの出現(印度)
モロトフとカガノヴィッチ(ソ聯)
次代を造るために
座談會出席者
小泉丹・友枝高彦・石本靜江・赤井米吉
暉峻義等・除村吉太郎・杉森孝次郎
近衛家の家系
戸塚二郎
林の辭職から組閣へ
荻村龍太郎
政變鳥瞰圖繪
野村重太郎
燃え上るソ聯の内訌・ト元帥銃殺の眞相・赤軍内訌に躍る人々
日本映畫四十年史
岩崎昶
七月號特價壹圓
東京・京橋三ノ四
日本評論社
振替東京十六番
近衛内閣鞭撻號
危機線上に立つソ聯
南洋研究
ヒリッピンの將來
蘭領印度の今日
海南島の自然と風俗
ニューギネヤ事情
南進論の根據
青年シャム
文學の悖德
中井駿二
半島文化ルポルタージュ
森村禮二
國際ページ
アメリカ・ソ聯・支那・ドイツ
無産黨の立場から―三輪壽壯
思想界から批判する―戸坂潤
財界人と近衛公―栗本勇之助
文士と近衛公―新居格
女性と近衛内閣―市川房枝
匿名評論
軍部の支柱
賀屋財政の軌道
警告される社大黨
文學者と素朴な人間性
支那特電の癲癇性
探偵小説
親友
木々高太郎
オリスの失踪
マッハーバン
咳をする男
小栗蟲太郎
小説
德田秋聲
丹羽文雄
近衛内閣への要望
山川均
室伏高信
國民のホープ、近衛内閣はどんな軌道を走るだらうか。
アイゼル
京城第一自動車學校
商業登記公告
法人登記公告
黄州出張所
淮陽出張所
水原支廳
婦人倶樂部七月號
大評判の三大附錄つき
別册大附錄
夏の手藝と盛夏用簡單服
買へば大變な値打の新手藝と
今夏流行の新型簡單服と
食慾増進の美味しい料理
大奮發の三大奉仕!
趣味、實益、重寶を兼ね揃へた
婦人倶樂部は果然えらい評判!
到る處全く物凄い人氣です。誰方樣も大至急御覽下さいませ。
新手藝五十八種發表
材料費だけで誰方にも出來る
手輕に出來て形のよい
涼しい盛夏用簡單服
愛讀者奉仕 手藝材料實費提供の特典
特別附錄
簡單服實物大型紙十種
食慾を進める美味しいお漬物とお惣菜
折込附錄
お漬物とため物百種
素晴しい出來榮え!
重要記事、名小説、大畫報等滿載!
大評判・定價大奮發の六十錢!!
急告!!
賣切れぬ中お早くお求め下さい!
買損つたら殘念です!

社說

蘇聯の暗迷

蘇聯政府が外國人の蘇聯國内在住若しくは旅行を極度に忌避しつゝあることは、革命直後以來傳統的のことであるが、蘇聯ほどの國際國が何故に外國人の蘇聯國内在住乃至旅行を忌避するかといふ理由を考へる時、全く不可解と言はざるを得ないのである。蘇國政府のこの態度については、何人も直感的に、これは蘇聯政府が蘇聯國内の弱點困苦、政治的謀略工作の不完全が外國人によりて觀取さるゝことを恐るゝと同時に、それが國外に宣傳せらるゝことを極端に忌避して、この祕密主義を堅持しつゝあるものと思ふのが當である。殊に最近に至りて此の態度が益々強化されつゝあるものゝ如く、蘇聯在留外國人に對して國外退去の壓迫手段が甚だしくなり、旅行者を極端に制限しつゝあることは注目に値する。

[illegible]

今年に入り初め A・P特派員がモスクワより報道するところに依れば過去一ケ月間に於ける外人追放數……十餘名、イタリー……ヤ人數百名、ソラ……の他ベルギー人數……人退去工作の強化の進展が、スターリンの所謂清黨工作の強化と並行し來りつゝあるかに見えることも亦一奇である。何れにせよ世界に對して大言壯語しつゝある蘇國が自國の姿相を外國人に見らるゝことを、斯くも極端に畏怖し忌避しつゝあることは、何と言つても不可解極まることであつて、此の一部からして蘇國内情の甚だ錯綜し紊亂し、不完全極まるものあることを推測するに難くないのである。

×

更に一方蘇聯が極東國境方面に於て、しきりに不法行爲を敢てし人心を刺戟しつゝある態度につきても、不可解なものがある。殊更に平地に波瀾を捲き起すが如くでもあり、また殊更にいやがらせをやるが如くでもあり、或はわざと强がりを誇張しつゝあるが如くでもあり、又見やうによつては赤軍内の無統制を表現しつゝあるが如くでもある。しかし畢竟これは蘇聯政治の不健全性の暴露であることに間違ひはなく、その不健全性が生む焦燥が、外國人追放となつたり、國境異變となつたり、大量死刑となつたりしつゝあるものであつて、蘇聯二億の生民は全く呪はれたる運命の下にあへぐ、憫然たるものと云はねばならぬ。斯うした祕密政治、暴壓政治、暗殺政治を考ふる時、我等は切に明朗政治、洋々たる希望に輝く皇國政治の榮光の前に感謝せざるを得ぬ。而して我等は此の榮光と幸福とを廣く全人類の上に頒つ日の一日も早からんことを期待せねばならぬ。

郡農會の下降策は
農會刻下の急務
期待さるる〝郡農會分區案〟

朝鮮の系統農會の組織は三段階をなし内地の町村農會に相當すべき邑面農會は缺如してゐるので農會の第一線たるべき邑面農會の設置或は郡、島農會の村落への陸下運動は系統農會の組系化或は農振運動上よりも必須とされ農會方面に於ても農會第一線の強化を行ふべしとの聲が擧げられてゐる

農會組織の内鮮に於ける差違として第一に擧げられるのは内地に於ては町村、郡（郡農會廢止後も存續）府縣及び中央會の四段階であるが、朝鮮に於ては朝鮮農會、道農會、郡農會の三段階しかなく邑面の農會は組織上全く有しない狀態で然も郡の面積が廣範圍なため邑面に於ける農會の活躍は甚だ不振を示してゐる

而して農會第一線の強化擴充對策として農會方面に於て考慮されてゐるのは郡農會の分區で、郡を[illegible]つかの區分に分ち適當な地に郡事務所の派出所を設置する郡農會と邑面農會の中間をゆく折衷案である、即ちこれによつて財政上餘力なき邑面事務所の負擔過重を併せて人的素材に富む郡事務所の活躍が求められる譯で刻下の農村事情としては適切なものとされてゐる

昨年度の水產高 一億六千餘萬圓

本府各種施設を以つて半島水產業の開發に全力を擧げた結果、昭和十一年度の水產業生產高は實に一億六千三百十七萬七千餘圓で、この内譯を見るに漁獲高七千九百八十七萬九千餘圓、製造高七千八百卅六萬九千餘圓、養殖高四百廿九萬八千餘圓で前年に比し二千九百廿九萬四千四百卅一圓（二割一分一厘）の激增を示し半島水產界の新記錄を示した、尙ほ道別に見ると次の通り（單位千圓）

▲咸北三八、七五一▲咸南二九、八〇二▲全南二三、〇二五▲江原二二、〇〇三▲慶南二〇、二八六▲慶北一一、三六四▲黄海五、四九九▲平北三、九四七▲京畿三、一〇七▲忠南二、四一四▲全北二、二六七▲平南一、七〇一▲忠北七

織物協會主催で 機業懇談會開催

朝鮮織物協會では二十二日より四日間本府で開催の各道機業技術員會議を機として二十五日午後一時より三時まで京城ホテルにおいて右會議出席者を招いて機業に關する懇談會を開催することゝなつたが、右懇談會には穗積殖產局長、山村中央試驗所長等も臨席する

產金課税問題 賦課論が有力化
打撃緩和も考慮さる

產金課税は財務、殖產兩局間にまだ正式の交涉は行はれて居らぬが漸次課税說が有力となり大した反對もないやうである、しかし原則として產金業者に急激なる打撃を與へぬ爲め課税と同時に補助金、指導費等をも多分に考慮し合理化するの必要を認められて居る、税率も内地同樣千分の十三とはせぬことになりさうである

仁川穀物出入（二十一日）

▲廻着玄米一、三三六叺大豆六四三叺小麥二、七九八叺▲廻着再檢玄米五〇〇叺白米一八六叺大豆二、一一〇叺▲移出玄米九八〇叺白米四、〇〇〇叺九、五一〇袋大豆二、七三三叺

各道植付狀況

道名	植付濟面積町	同上割合（割）
京畿	一五八、二五六	八、一九
忠北	三七、二六三	五、五二
忠南	一二〇、三八二	七、六一
全北	八八、六三三	五、二八
全南	五五、七二六	二、八四
慶北	四四、二〇五	二、四一
慶南	三七、八二九	二、二七
黄海	一〇七、八八三	七、八八
平南	六八、六四一	八、四〇
平北	八〇、〇五五	八、五五
江原	七五、七一九	九、一八
咸南	五〇、九八九	八、四〇
咸北	一一、〇九二	六、〇二
合計	九三六、六七九	五、八三

春繭取引相場

六月廿二日農林局發表

地 所	最高	最低	買取	數量（貫）
江原・江陵	四・六六	三・八六	四・五五	三八八
忠南・洪州	四・七六	三・五四	四・九	三六
江原・春川	四・六三	三・八五	四・〇七	三〇一
同・江陵	四・五五	三・八〇	三・七七	八〇
忠南・瑞山	四・九五	三・四七	三・九九	四三
忠北・忠州	四・七七	三・〇七	四・二五	三六
慶南・晋州	三・六〇	三・五五	三・七八	一
全北・南原	四・六〇	三・四八	四・六	三九
同・完州	四・八〇	三・三三	三・五五	三六
同・井邑	四・六六	三・八六	四・三三	四四
慶北・達城	四・六六	三・八六	四・〇八	五五
全北・完州	四・六六	三・六六	三・八九	七四
同・南原	四・六〇	三・四八	四・二二	九九
忠南・大德	四・三三	三・五三	四・一〇	一〇〇
黄海・鳳山	四・六六	三・四三	四・〇一	五四

繩叺協會存續
重要調節機關

朝鮮繩叺協會は目下役員に動搖があるが何れにしても繩叺の過剩生產の抑合の調節機關或は叺相場亂高下の際の危險負擔の機關として同協會及その系統會社は共に存續する筈である、總督府が農村共同販賣、購買機構を一變したのを機會に農會、產業組合、殖產契も繩叺の共販に乘出して來る模樣であるが何れにしても繩叺協會そのものは過剩生產、亂高下調節の機關として繩叺共販の重要部門を引擔き擔任する筈である

日窒部場會議
朝鮮關係より五氏出席

日本窒素では二十三日より三日間大阪本社に於て恒例による各關係會社部場長會議を開催業務上の打合せを行ふが、朝鮮關係よりは白石朝窒常務、永里取締役、久保田長津江水電常務、滿新興鐵道常務、佐藤永安工場長の五氏は廿一日京城發上阪出席した

成歡鑛業二分增配

成歡鑛業では本月二十六日午前十時より東京本社に於て定時總會を開催、二分增配の一割二分配當案を附議する

夕刊後の市況

實物後場

朝鮮ドレッヂ三二圓五六 大同產業八圓 日本ディーゼル二七圓七五 タペイ新一九圓四 川崎造船五三圓七 同優先六〇圓 丁鐵 水新五四圓六 東京人絹七〇圓五 同新三〇圓 丁東洋パルプ二七圓八 日曹パルプ二二圓四

◇……大阪短期引跡氣配

大新	九一、二〇	不變
新鐘	二七一、五〇	不變
日產	七七、八〇	不變
新東	一五二、七〇	二〇高

◇……橫濱生絲後場引

當 [illegible] 先 [illegible]

◇……福井人絹後場引

當 [illegible] 先 [illegible]

仁川期米本場

當 賣 買 中賣 買 先 賣 方 買 方

[illegible]

東京大相撲

兩横綱・兩大關
空前の豪華番付で
來月廿九日から五日間

常陸、梅時代を凌ぐ空前の相撲黄金時代に、兩横綱、兩大關といふこれまた半島未曾有の賑やかな豪華番付を以て東京大相撲一行の來鮮は近づいてゐる

玉錦、双葉山、清水川、鏡岩、の超弩級をはじめ、玉の海、桂川、旭川、土州山、海光山らの中堅力士、名寄岩、羽黒山等の新進、更に巴潟、幡瀬川、磐石らの老巧關取ら四百に餘る一行の訪れは正に兩國の大殿堂を半島へ移すに等しい

聯盟元分島周次郎氏は、相撲のもつ武士道的精神と氣魄を今日の非常時人の胸に點火しようとの趣旨から、今回は治刑協會、司法保護會の後援を得て、廣く一般人の觀戰を促す事になつてゐる、初日は七月二十九日から晴天五日、京城明治町フランス教會前で入場料は特等三圓、一等二圓五十錢、三等二圓である、なほ今度は未曾有の盛況が豫想されるので、豫めシートを申込んで置く必要があらう

玉錦　清水川　双葉山　鏡岩

【ロンドン同盟】一九三七年ダービーは去る戴冠式で祝祭氣分のぬけぬ六月二日英國兩陛下、メリー皇太后の御台臨に盛大に行はれた＝寫眞は御見物中の兩陛下とメリー皇太后（左）

暗影北支を視る
大津特派員

その九

天津駐屯軍で和知天津軍參謀と石川少佐から北支に關して大略次の樣な意見希望を聞いた

◇

北支五省の廣さは大體滿洲と同じであるが、人口は二倍である、軍の調査による主なる資源は石炭、鐵を始め錫、羊毛であるが石炭は實に豐富で山西省だけでも二千三百億トンに及び、鐵鑛も至る所に埋藏され、山西省に約三千萬トンのポケット式鐵鑛が最近發見されてゐる、結局北支の資源は今すぐに開發、使用出來ない狀態で、しばらくは人爲工作が必要である、そこで日本の有力な資本家や事業家はこの方面にどしどし投資を行ひ北支一帶に外國資本が入つて來ることを防がねばならぬ、列國も北支の地下資源が意外にも豐富であることを知り排日運動のごたごたを利用し、盛に食指を動してゐる樣である

◇

支那要人間では日支國交調整問題が永引く原因は、滿洲問題の未解決である、そして南京政府が倒れそうで倒れないのは、滿洲問題を中心にソ聯を始め列國の南京政府を押してゐる力であると空元氣を出してゐる、しからば何時になつたら日支平和は來るか、それには大體三の行き方がある、先づ日滿を背景とした政權で押し進んで行くこと、又は支那に於ける政治革命の斷行によつて、現在の政治機構に大改正を加へ、容共政治、排日政治等々の暗黑政治を一擧に清算することである、それで行かない時は皇道の宣揚、東洋平和の理前から飽迄所信斷行である

◇

南京政府の内容に就いてある一部では南京政府に寄せる諸外國の力を見て、南京政府が最近急テンポで組織強化し、充實して來たと恐れてゐるが、南京政府の貧弱さは蔣介石の監禁された西安事件や綏遠問題が實に好く證明してゐる、蔣介石のやり方は各地に自分の直系を置くと云つた具合で、恰度清朝末期の政治形態に似てゐる、そこで蔣は北支にもこの手を使ひ、蔣の獨裁體制により北支を中央化せんとしてゐる、しかし北支の民衆は經濟提携を中心に日支が地方的に合作することを非常に望んでゐる、こんな意味から日本の政府も南京政府の再認識なんか云はずに少し考へる必要がある

◇

閻錫山や宋哲元は勿論その部下も日本の世話で金を儲けたいが、支那全國に通信網を張る南京政府から「彼は賣國奴だ」と放送されるのがつらいので、惱んでゐる樣だ、

◇

そこで今日本政府が對支外交を弱めると、その空氣が直に北支にも傳り、北支も弱つて來ることは明かな事實である、斯る理由から冀東政府を經濟的に援助し、力を與へなければならぬ、現在冀東には南京の壓迫が加つてゐる、一方冀察の宋哲元は排日が原因となつて現在の地位及び地域を失ひ、蔣介石のお情けで沙漠同樣な河南地方を貰つてもどうにもならない、そこで彼は政府には顔を出さず、郷里に歸つて天下の雲行を見てゐると云ふずるい手を使つてゐる、支那の商井順慶を極め込んでゐる

◇

殷汝耕氏や通州特務機關でも不正業者から轉向した者の爲め、土地を奥へる方法を考へてゐるから、總督府でも一肌も二肌も拔いで……

はねばならぬ、そして眞に協力して呉れる人、即ち邦人に對する好き指導……しい、内……餘り北支……極的で將……親日區域……かぬ、ボ……つて支那……を出させ……聯の勢力……してゐる……ソ聯と安……轉繼を行……折り合ひ……蔵費の面……力を擧げ……の人々は……必要があ……

家庭

太陽をなぜ嫌ふ？ 適當のスポーツを忘れるな

夏期衛生講座 ① …婦人科…【上】

講師 酒井病院長 七島赤道氏

およそ世の中に何が明白であるかと云つても日光がわれ／＼人生に必要であるといふ事程、明白な事實は無いでありませう、であるのに故意に日光を嫌つて光線の射入を避ける様な家屋の構造をしたり又外出してもなるだけ日光に當るまいと工夫して、やれ帽子だ、襟卷だ、それ手袋だと、無理に日光と絶縁になるのを避ける傾きのあるのはどうしたわけでせう

日光が精神上

に與へる影響も亦大でありまして天氣晴朗である時は愉快であり、曇天や霖雨が久しく續く場合は憂鬱になるのは何よりの證據であります、その意味で夏ともなれば登山水泳、魚釣り等々、最近女子も男子同様にして、ハツラツたる健康美の姿を多分に見受けるやうになりました事は、大變喜ばしい事であります

運動の必要と云ふ事は色々の意味で云へますが、衛生的第一に考へて、この運動と云ふのは榮養と相並んで極く必要なので

人の胃の腑を

釜に喩へ石炭を食物とすれば、運動は煙出しのやうなものである

如何に釜が上等でも又如何に石炭を淨山良いのを用ひたところで、若し煙出しが無かつたらどうであらう、いかに立派な食物を食べても只家の中にばかり籠つて居て、外の日光、空氣に觸れて運動をすることが少なかつたならば、その滋養物は本當の人の活力となり、即ち骨となり肉となる事は出來ないのであります

ではこれから夏季になりまして婦人達はどんな種類の運動を選ぶ必要があるかと云ひますと、何と云つてもやはり室内運動より戸外を選ぶべきであります、その手近かな例として散歩であります、散歩は本來から云へば跣足で歩行するのが一番よろしいのでありますがそれには都會地として色々の理由から履物を用ひます、それではこの履物には何がよいかと云へば一番歩み易いのは

日本の東下駄

即ち齒のある下駄であります、日本の下駄は歩行上力の節減について、靴に劣らない、足尖が最初に地につくやうに出來てゐるから、歩行し易くしかも惡い點が無いのであります

靴では踵の高いのと低いのとどちらがよいかと云へば歩きにくいとも踵の低い方がよい、踵の高い靴はその爲に坐骨神經を刺戟したり、且つ重心が前方に移る爲扁平足の原因ともなるのです、又靴では爪先きが尖つたのはよくない、自由に擺踏の運動が出來ないから足の凹みが段々減じて扁平足になる恐れがあるのであります

そんなら今申上げた扁平足になると一體どんな害があるかと云へば

それは一般に足が疲れ易くなる事で、即ち

活動力の能率

にも影響するのであります、こゝで世の御亭様方に氣をつけて頂き度いのは足が疲れる只それ位の程度で別に何とも感じない人が多いので、女として別に遠くまで歩く必要もなし、その心配する事もないと思つてをられる方もありませうが、しかし扁平足は大腿外輪に歩くくせがありますから、女としてみつともないばかりでなくそれが進んで一旦疼痛を起して來ると一寸困るのであります（續く）

靴下 ☆……あなたはどんなのを ☆……お選びですか （下）

・最近洋裝知識の向上につれて――靴下も薄手の絹が一番需要が多いやうに見受けますが色調も、現在日本としては未だ濃茶がトップを切つてゐるのですが、これも將來に於て――ドレスと靴にマッチした色を要求する様になるでせうが、然し、やつぱり全體的に薄茶風茶が多くなることゝ思はれます

・靴下をお求めになる際のご注意として、先づ足によく合ふもの、のびのよきもの、キズのないもの、ムラのないもの、これは皆様承知のスケでせうが目數を増減して足の形にピッタリ合ふやうに、平たい生地をとぢあはせたフルフワションと、圓筒様のものを織り、型にはめて形をつけた丸編とがありますがこれは勿論フルフワションの方が形がよく、丈夫なのです

・そうして膝下までの長さで上部に特殊なゴム糸を用ひてコルセットガーター無しで使用出來るテレンプスは、スポーツ用として適します

・靴下の上手な穿き方は同色の物を二つ以上持つて片足が切れた時は他のと組み合せてはくことです

渡る世間の哀歡 方面委員の溫かい手に抱かれた話 ⑥

署長も貰ひ泣き 『もういゝよ』と父の情 轉向"灸"の無料奉仕

【昨夕刊續】金青年は或る生命保險會社の外交員であつた、そして契約勸誘の爲出張中のとで、會社へ送金せねばならない二百何十圓の金はもう酒場「黄昏」で全部費ひ果してしまつてゐた、それが早くも會社に知れて、手配がされたのだつた、老いた父親は、思ひがけない會社からの通知と我が家に踏り込んでゐる

刑事の

口から息子の恐ろしい罪を知らされた、氣も顛倒せんばかりの驚愕と悲しみのため咽喉が塞つて物も言へなかつた

◇

老人はその夜まんじりともしないで考へ明かした、裁判にでもなれば無論辯護士に頼まねばならないが、その前に若し出來ることなら會社の金は若面して自分が辨償をしても何とかして息子を救つてやり度いと思つた、そして不圖想ひついたのが方面委員の朴氏のことだつた

朴氏と老人とは別に事情はないのだが何故か謂ふ所の犬猿もたゞならない不仲であつた、ふだんであつたら、老人は無論朴氏に頭を下げて物を頼むやうなことはしないだらう、が今の老人にはそんな行き掛りの意地や見榮はなかつた

「一寸お願ひがございまして……」老人は言ひ難くさうにきり出した、朴氏はこの老人のいつにない態度を訝しがりながら矢張り老人のおとなしい出方に引きずられて「何ですか、御遠慮なく話して下さい」と他所行きの言葉で引取つた、暫く躊躇つてゐた老人はやがてポツリ／＼と事情を語り出した

「そんなわけで罪を犯したものに刑も科せられるのは當然ですけれど、あれに

體刑を

受けさせるのは親としてどうしても忍び難いとですので、方面委員である貴男の力で何とか警察者に交渉して罪の輕くなるやうにお力添へをお願ひし度いのです、費ひましたお金は必ず辨償致しますから」

老人の話を聞いて誰も同じ親心に朴氏も動かされてかすぐ

「出來る丈の御盡力をしませう」と承諾した

◇

翌日朴氏と老人とは連れだつて警察署に出頭し、寛大な處置を懇願した、初めは却々難かしい顔をしてゐたが、たうとう敬めて老人と朴氏とを署長の前に立たせ留置されてゐた金青年と對面させた、ひげはむさ苦しくのび、運動は絶れ犯した罪と悔恨とさめやらない星姫に對する慚心とに苛まれて色香褪めた金青年はもう既にあの囚はれた犯罪者に特有な暗い相貌と忌はしい臭ひを持つてゐた、署長は悠々として説諭した後、二人に今後の青年の身許引受けを堅く誓約させ、費消金の辨償丈けで其の罪を赦す旨を告げた

聞くや老人はつか／＼と署長の前に進み出て跪いて「署長さま、有難う御座ゐます、有難う御座ゐます」と繰返してゐた、それをみて流石に青年ももう堪へられなくなつて、その父親の足許にばつたりと膝をついて掌を合はせて拜むやうに『お父さん！』と云つたきり子供のやうにワッと土間に泣き伏した、すると老人は老ひの眼をしばたゝかせながら身を屈めて、泣きじやくつてゐる肩を撫でながらまるで三つ兒にするやうに優しく動つた

『おゝ、もういゝんだよ、いゝんだよさあもう濟んでしまつたんだよ』

署長はじめ朴氏の眼にも涙が光つてゐた

◇

二三日後、老人は再び朴氏を訪れた

『申し遅れましたが私も私の息子も針灸の免狀を持つてゐます、これから後は御禮の意味で貧しい人達の中で針灸治療を望む人があつたら遠慮なく云つて下さい、無料で治療してやり度いと思つてゐます』

と申し出た、朴氏も悦んでこの木訥な老人の奉仕を受けとつて今後をよろしくと頼んだ、同じ町内にゐて長い間仲の惡かつた朴氏と老人とが其の後すつかり親しく交際しだしたので近所の人々は一體どうした風の吹き廻しかと不思議に思つた

當代一流 爭覇戰譜 第五局

平手 △四段 志澤春吉
先 ▲四段 鈴木禎一

▲四六銀 2 △四二飛 ▲三七桂 6 △六五歩 18 ▲同 銀 20 △四四角 6 ▲七七桂 5 △六三銀 12 ▲四五歩 3 △七七角成 10 ▲同 玉

圖は△四五同飛迄の局面

「持駒」△志澤氏 歩

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	香	桂		金		金		桂	香
二			王	銀					
三	歩	歩	歩		角		銀	歩	歩
四				歩	歩		歩		
五						飛		歩	
六			歩	銀	歩		歩		
七	歩	歩		歩			銀		歩
八			玉		金			飛	
九	香	桂	角	金				桂	香

「持駒」▲鈴木氏 歩

（持時間各七時間） 累計 △志澤氏 二時間五分 ▲鈴木氏 一時間四十四分

觀戰記 六段 飯塚勘一郎

先手快心の三七桂 志澤氏決戰の六五歩

局面を一瞥するに先手方が常に攻勢形を取つてゐるのは、これが居飛車と四間飛車の駒組みの相違で實力の平均した同士の對局に於て、四間飛車の如き守勢的な作戰を取る事は敵に出られると、順序正しく攻勢に出られると、自然壓迫を受け指し難い棋勢となる

即ち指し手のやうに先手に四六銀と出られ、後手四二飛と退却した時、三七桂と跳ねられた順がまさしくそれで、此場合後手四四歩と敵の四五桂跳ねを防ぐやうでは、五五歩と突かれて、後手の不利は明瞭となる故、無論後手四四歩はなく、又四四角も四五歩、五三角と五五歩で後手面白くない。してみると後手としては此際幾分無理かしい個である。何れも防戰的手段が不利とすれば強く逆襲に出る以外手段はないが、それには何よりも六五歩と云ふ反撃が一番きびしいこれなら先手も四五桂と跳ねてはゐられない。若し四五桂なら、六四歩、五三桂成、同銀で後手面白い形となるし、前指し手の六五同銀で七七銀と引けば、六四角と先に敵銀へ當て、四五歩と打たせて、六三銀と形を整へる順があるから、先手六五同銀と拂つたのは強く攻勢を取る意味合ひ上、敵に如何なる手段があらうとも、きびしく決戰し度い個である

そこで後手方志澤氏は先に四四角と捌いて、敵の四五桂跳ねを未然に避ける

先手七七桂は致し方がない

後手これに對して六三銀と上つたのは、陣形を整へつゝ、次ぎに六四歩打ちで敵銀を只取りしやうと云ふ胸算用であるか、先手もみすみすそうした甘い手順を許す道理がない勿論五五歩と銀の只取りを避けつゝ後手同歩なら、四五歩、六二角、五五銀と指す運びを取るであらうと思はれたが、考慮僅かに三分、何に驚いたか直ちに四五と直接敵角に壓迫を加へた、これでは後手としても七七角と切らざるを得ない、六二角又は七一角と引くやうでは五五歩と突かれて、先手方に大きな壓迫を加へられるのが、明瞭に解つてゐるのみならず角を切れば先手同玉の時六四歩と打ち、駒得する順がある

待望の水仁鐵道
いよいよ來月開通
所要時間僅か一時間十分
奥地産業に大福音

【仁川】昨年六月以來京東鐵道會社が工費二百萬圓を投じ日本土木、荒井、中村組の手で施工中であつた水原仁川間を結ぶ五十二キロの水仁線は愈よ工事完成に近づき來る七月十九日開通の運びとなつた、この水仁線の開通により『仁川取引は急を要する場合間に合はぬ』といふ水原とその奥地商人の非難も全く解消するわけで從來地元消費のみに甘んじ市場價値の乏しかつた木材、木炭、薪炭等各種林産物の市場價値向上は勿論トラック或は船便、鐵道便と轉々多くの輸送日數と運賃を喰つてゐた穀物類藁工品の取引價增が約束づけられ、水仁兩地のみならず中鮮奥地に及ぼす産業經濟的影響は正に大なるものがあらう、當分一日五往復の定期旅客列車と一往復の貨物列車を運轉する筈で所要時間僅かに一時間四十分間である（寫眞は竣工した仁川驛）

規定以上の兒童を收容罷りならぬ
鮨詰め教室の弊害に鑑み
忠北各郡へお達し

【清州】普通學校の一學級收容兒童數は七十名以下、高等科は八十名以下と規程されてはゐるが近時向學熱の勃興に伴ひ適齡兒童の入學難緩和を圖る建前から實際は規程以上の兒童を收容、現に忠北道内普通學校總學級數四百七十六學級の在籍兒童數は男二萬七千二百三十一名、女七千二百六十八名、計三萬四千四百九十九名で一學級平均七十二名強を收容してゐることになり高等科三學級（永同一學級、忠州二學級）の在籍兒童數は百七十六名で一學級平均五十九名強を收容私立學校（大成、淸南、玖魏）の總學級數十七學級の在籍數は男八百九十一名、女二百三十一名、計一千百二十二名で一學級平均六十六名を收容してをり、高等科、私立學校は平均收容數から見ると規程數以下であるに對し普校の方は超過してゐるが同規程は最大限度を示してゐるもので同限を超過することは教育上甚だ遺憾であるところから忠北道當局では各郡守に通牒を發し關係學校長をして教育上適當な善處策を講ぜしめると共に來る新學年には絶對に規定以上を收容せしめない方針である

河童の天國展く
南浦のプール大賑ひ

【鎮南浦】廿日プール開きが行はれた、愈よこれからが府營萬兩樓遊園地の世界である、プールに泳ぎ疲れた身體をさつと潮湯で一風呂浴び、觀影のどかな海風に吹かれて休憩場で一休みして、歸りは十錢はりこんでポンポン船又は乘合で家路へ（寫眞はプールの賑ひ）

良二千石二人連れ
仙境朱乙で何の密談ぞ？
漫談で煙に捲く

【羅南】十八日翠綠色濃き朱乙に親しく膝を交へて「南北一體」を主題に密山會議？を開き幾時間ない密談を遂げた「北鮮二道の主役」笹川咸南、兒島咸北の〃兩良二千石〃は十九日揃つて來羅、道廳で記者團と會見交々次の如く語つたがこの兩ハリキリ青年知事はいとも朗か、漫談でお茶を濁して……笹川知事は十九日淸津を視察して羅南泊り、廿日から新興の緖に燃ゆる友道咸北各地並に東滿地方を視察師團十九師團司令部を訪問の爲廿八日頃歸任する筈【寫眞は右兒島咸北・左笹川咸南の兩知事】

世にも異なもの
咸南・北の行政區劃
元々兩道は一體サ

笹川知事談

咸南北といふ行政區劃こそ異なれ、兩地はどの點から見ても相一體である、自分は着任後もつと早く咸北を知りたいと思つてゐたのであるが今回漸く想ひが叶つて生々しい咸北の伸び行く姿に接することが出來て非常に愉快である、先づ産業的方面から觀て、北鮮一帶の地下資源又は北鮮開拓事業、或は電源、水産等、次に行政的で國境警備等、兩道の交渉はますます緊密なるものがありそれらの問題に就いてお互ひが北鮮を一帶として見た一つの大きな指導理念を談じ合ふことはあながち意義ないものではあるまいと思ふ今度はかたがた十九師團にも御挨拶の用務もありこの機會に各地を視察して歸りたいと思ふ

兒島知事談

アノ方許りは向ふが先輩
だが心臟の強さは或は僕かも知れん

笹川知事とは學生時代から親しい仲で氏が拓務省にゐる頃は隨分厄介になつたものだ、今回ゆくりなくも隣接兩道に任地を得たので實は是非一度舊交を温めて大いに談じようと思つてゐたところである、南北兩道の一體提携論は笹川知事の言に盡きてゐるから省くが……（とこゝらで急に砕けて）笹川君は何しろ工學士と法學士と二つの肩書をもつてゐる、酒も相當なもんだがなかなか話術者で殊に將棋と來たら一寸素人離れしてゐるといふ趣味人だ、法科の方は自分が先輩だがネ、アチラの方はむこうが先輩つていふ譯で……エ、？心臓かね……さあそれは想像に委すことにしよう『心臓の強さ』ではサアやはりロシヤが近いだけにこちらが先輩かネ……

廣州郡の田植ゑ好調

【廣州】去る二十日現在郡内の水稻植付狀況は水田總面積九千百五十九町九反歩中植付可能見込面積が七割七分七厘で近年にない好調を示してゐるがこれは一般農民の自覺と郡農會の不斷の努力により例年より約一週間早播早植を勵行したためで今月中に降雨さへあれば今年は大豐作を豫想されてゐる、なほ今年は極力正條植を奨勵し散植は勿論、片條植も絶對禁止する一方一坪當七十株標準で密植を實施してゐる

陰城初等校
體操の研究

【陰城】郡内各初等學校體操會は十九日午前九時半から各學校長、職員、郡守、地方有志、多數集合のもと開催、午前中は體操、午後は研究會、郡教育會總會、懇親會を開催した

後進に途を拓く
滿五十六歳を停年と定め
今月末廣範圍の異動斷行
釜山府の人事刷新

【釜山】府行政刷新の準備工作を考究中であつた山本府尹は今回新に職員採用内規を制定し同時に停年制を設け滿五十六歳に達した職員を勇退させ大いに後進に途を拓くべき新進拔擢によつて府の人事刷新を實行する一方、老朽を排することに決定し本月末には相當廣範圍の異動を斷行する筈で府幹部は行詰つた沈滯空氣を一新し明朗な空氣を醸成し府政の圓滑を期してゐる

深夜の歌手を征伐

【仁川】最近半島の歌手熱が盛んとなつた關係からか仁川府附近の高臺で每夜十二時すぎごろまでも高聲を放つて咽喉をふるはす若者が激增し安眠を妨げること夥しいものがあるので署では斷乎としてこの深夜の歌手撲滅に乘り出すことゝなつた

燈台を電化
簡易發電機設置を
海事出張所が申請

【仁川】海事出張所では管内の燈臺を電化して事務の一元化を圖り更に無電裝置を施して通信連絡を敏速ならしめるためその原動力となる簡易發電機設置方を遞信當局に申請することゝなつた、この發電機は僅か九百圓位で購入出來、これさへあれば火玉を點し燈臺を作つたりしてサイレンを鳴らし又信號燈火を點ずるなどの經費がなくなり火玉使用による危險さもなくなるわけで從つて配置人員のごときも多數を要せぬといふのだから世は正に電氣時代の折から時代に應じた素晴しい計畫である、現在通信は月に僅か二回廻る配給船に頼るのほかない狀態で、一たび事故など起つたりした場合非常に不便を餘儀なくされてをり無電裝置は時局柄からも早急實現が叫ばれてゐる

仁川名物にエビの佃煮
水試場で研究

【仁川】これといふ名産に乏しい仁川にせめて一つくらゐは人にも誇れるものをつくりたいといふので月尾島の水産試驗場では一番よく獲れ、しかも美味が評判のエビを利用して『エビのつくだに』を造り賣り出したら素晴らしいぞと目下製造法研究中であるが『仁川名產』の大殺到を押して皆さんの贈答にお土産りするのもさう遠くはないでせうと美川場長が朗らかに放送してゐる

良妻賢母に
これではとても
なれませんぞ
時間を無駄費ひする制服の處女
清州高女の面白い統計

【清州】高等女學校では去る十日の時の記念日行事として在校生二百名に對し時間尊重に關する反省の一方法として私の生活、家庭生活或は一般社會で無駄使ひしてゐる時間を統計的に調べて見たところ私の生活では放課後學校に居殘つて無駄な時間を費してゐる生徒が一番多くて四十九名、つぎが授業中ぼんやりしてゐる時が多いもの三十九名、眼がさめても床にゐる者二十六名、起床から朝食まで時間を空費するもの二十四名、遊びに耽るもの十九名、道をさつさと歩かぬもの十七名、歸宅後夕食まで時間を空費するもの十七名、汽車中時間を空費するもの十二名、登校前に時間を空費するもの十一名、掃除中雜談して仕事がはかどらぬ者十名、雜用や小說類に讀み耽るもの十名の外集合時刻の守れぬ生徒も十名、夜ふかしする者五名、敎室で默讀が永いもの四名もあり家庭生活では起床、就寢、食事の時間を守らぬ生徒が七十四名、なかなか風呂に入らぬものも十六名あり、無駄話や井戸端會議で無駄な時間を費すものが八名、食事時間の長いもの六名、夜ふかし五名といふ數字を示し一般社會では開會時刻になつても會がはじまらず又はわざと遲くなると見込んで行くため首位を占めて百十二名もあり葬儀、婚禮の時間が遲れるといふもの二十名、長話の多いもの二十名、夜の町を漫歩するものも三名あるといふ調子で制服の處女は概ね無駄な時間を費すものが多い

水害復舊貸付金
遲延利息の利率引上げ

【清州】朝鮮金融組合聯合會から同忠北支部に割當てられた水害復舊資金貸付額は二十六萬九千九百五十圓で同支部管下各金融組合では年四分五厘の低利で貸付け、最近の貸付總額は擔保九萬四千八百五十七圓、無擔保五萬一千百九十二圓六錢、合計十四萬六千四十九圓六錢に上つてゐるが道理財當局では同資金貸付の使命に鑑み眞に罹災民の復舊を助長促進すると共に民衆の利益を圖るべく從來の貸付金に對する遲延利息取扱ひに關する時は同資金遲延利息も年利五分八厘五毛まで徴收出來るのを年利五分五厘に引下げることに決定これは擔保貸付、無擔保貸付共に同率で日歩換算の場合はいづれも一錢五厘とすることにした

野積籾燒く

【長湍】長湍面高浪浦に土地をもつてゐる開城府韓明鎬氏の土地管理者石閑燮さんの家の傍らに野積みしてあつた千餘叺の籾から去る十七日午前一時頃發火したが警官と消防組の敏活な活動で八十叺を燒いただけで鎭火した、發火原因は取調べ中

堤川學議選擧

【堤川】學校組合では去る十九日午前九時から午後四時まで同事務所で學議の總選擧を執行、有權者四十九名中四十四名の投票があり當選者は左の通り

三八票　（再）石戸傳三郎
三五票　（新）伊藤　嘉一
三四票　（新）山内　光照
三二票　（再）河林定次郎
二六票　（再）田畠　進造
二六票　（新）西尾　淼治

忠北道廳の引越し完了
今秋清州神社の例祭前後に落成式

【清州】國費に忠北道費約五萬圓、清州地元有志の寄附金約十五萬圓、合計約廿五萬圓をもつて移轉新築せる忠北道廳舍は清州東雲町の一角に巍然として聳えたち工事は一部を殘すのみで大半竣工したが假廳舍に陣取つてゐた幹部會、各課も十九日、知事、參與官、內務部長各室、知事官房、文書係を殿としてそれぞれ本館に引つ越したので廿一日午前九時から本館玄關前で金知事以下全職員參列裡に嚴かな移轉式並に國旗揭揚式を擧行、引續き第一會議室で金知事は全職員に對し一場の訓示をなしかく新廳舍は木の香高き新廳舍に於て忠北道政のため心機一轉、事務に邁進することゝなつた、なほ落成式は今秋清州神社例祭前後を期し、盛大に擧行することになり式場では早くも各種の準備を計畫してゐる

廣州署の防疫陣

【廣州】警察署では夏季傳染病の流行に備へてさきにチフス內服藥の共同購入を斡旋する一方殺虫劑も購入し各飲食店その他に配布して蠅の發生を防いだが更に管內一千二百ヶ所の井戸水を全部消毒して防疫に萬全を期することになつた

清州に雹が降る
被害は僅少

【清州】二十日午後六時から清州地方には前後約十分間に亘り夕立が降り二、三分間は大豆大の雹が混つて降つたがその雨量は十六ミリ四、雹による麥類の被害は僅少

朝鮮織物上棟式

【永登浦】昭和七年に創立された安養の朝鮮織物工場は朝鮮人絹工業擴張の時潮に乘つて本年三月から總工費九十萬圓を投じ第三期擴張工事中であつたが工事順調に進捗して廿一日午前十一時から京城、永登浦、安養の官民有志百餘名を招待し盛大な上棟式を擧行した

報恩署のサイレン完成

【永同】既報、取付工事中であつた報恩署構內の電氣サイレンはこの程完成し十五日正午から時報を始めた

三醫專の陸上競技
大邱が優勝

【大邱】半島の三醫學專門學校（京城、平壤、大邱）第二回對抗競技大會は廿日午後二時半から大邱醫專グラウンドで行はれた、先づ山根會長の挨拶、選手を代表して大邱醫專主將樋口君の宣誓、次いで昨年の優勝校大邱醫專より優勝旗の返還があり競技に移つた地元大邱醫專は終始各種目をリードし昨年に引續いて優勝した、各種目の一等成績は次の通り▲百米…金潤（大）十一秒六（大會新記錄）▲四百米……李春益（京）▲千五百米……坂口（京）四分四六秒二（大會新記錄）▲走高跳…菅丸（大）一米七五▲四百米…金潤（大）五五秒七（大會新記錄）▲槍投…樋口（大）四七米七一（大會新記錄）▲高跳…山內（大）十八秒七（大會新記錄）▲走巾跳…李榮復（大）六米二三▲五千米…（大）一八分五九秒二（大會新記錄）▲四百米リレー…（大會新記錄）▲總得點大邱九五點京城六三點平壤三四點

シネマと演劇

飄館　【仁川】二十四日より公開每日晝夜二回上映▲松竹キネマ超特作京都オールトーキー『仁義ひとすぢ道』本郷秀雄、小池政江主演▲ユニヴァーサル社超特作全部日本版ジヨン・ソフライス監督作品『鐵人對巨人』鐵力男ヴィクター・マクラグレン主演、ビクター・バンズ助演▲京城日報社提供『京日ニュース』▲松竹キネマ超特作原作宇野千代、深田修造監督作品文藝映畫大船トーキー『桃子の貞操』桑野通子主演、日下部香取千代子、香椎三郎、南部耕作吉川滿子、忍節子競演、宇野千代女史、陶部紀子特別出演

愛館　【仁川】二十三、四兩日每日晝夜二回上映▲米國映畫株式會社提供日本語解説版探險二年の大記錄映畫『バード少將南極探險』▲東寶映畫株式會社提供東京日日、大阪每日、連載原作吉屋信子、山本嘉次郎作品撮影三浦光雄P・C・L超特作『良人の貞操』（秋ふたゝび那子の卷）高田稔、入江たか子、千葉早智子主演丸山定夫、堤眞佐子、清川虹子、三條正子、高峰秀子、御橋公共演▲大阪每日提供『大每ニュース』

つゝじの花

和歌山市 岩崎盛雄氏撮影

家庭醫學

結核の治療に "過榮養療法"

一日六回の食事で三千カロリー 但し胃腸をこはさぬやう

結核と云へば肺結核、肺浸潤、肺尖カタル等肺の病氣以外に、肋膜炎、腹膜炎の大部分を含みます。特効藥の無い現在、治療法としてはツベルクリン療法の如き細菌療法、新鮮な空氣の刺戟による大氣療法、外科手術を利用する人工氣胸療法、種々の化學藥を用ひる對症療法、自然治癒力に頼る食餌療法等が行はれて居りますが、その中最も確實とされ、從つて又最も廣く行はれて居るのは食餌療法であります。これを最初に提唱したのは近代結核治療界の

大先達である

ブレーメル、デットワイレルの兩氏であつて、その後の有名なコッホがツベルクリン療法を企てた前年でしたから歷史は可成り古いのでありますが當時のものとはだいぶ變つて來て居ります。元來この療法は過食肥胖によつて體重した身體に抵抗力を與へて治療に導かうとする行き方でありますがこの根本方針に近代榮養學から割出された正確な榮養量の計算を加味し、最近では過榮養療法と呼ばれ盛に實行されて居ります。

過榮養療法では第一に食事の時間を嚴重に守り、回數を多くします。今日臨床醫家の間に行はれてゐるのは三時間置きに一日六回とする方法で、第一回は朝六時、以下午前九時、正午、午後三時、六時、九時といつた割當で、獻立の一例を舉げますと體重五十キロの者を標準として朝六時に牛乳二百グラム、同九時に米飯三碗に鷄卵一個と野菜、肝油を五―一〇グラム、正午には肉類を一〇〇グラム、野菜をそへて

米飯三碗以上

鷄卵一個、肝油五グラム、午後三時には牛乳二〇〇グラムにパン一切位、同六時には大體晝に同じ程度、夜九時には午後三時のものと同じ程度で、これで約三千カロリーの榮養を攝ることになりますが普通の健康人一日の榮養量は二千三五百カロリーですから、それよりも五百乃至七百カロリーも多く攝る計算になります。

以上の樣な食事をとつて安靜にしてみますと、一週間で三百匁、一ヶ月で一貫目内外の體重を增加し病勢は順に好轉して參ります。併し乍らこれには安靜を守ることが絶對條件で、安靜にして居りますと、食慾が進まず消化も惡いのが常ですから、さうした故障を除く爲には『錠劑わかもと』を常用されたら宜敷いと思ひます。

この藥は食慾藥の別名あるヘーフエといふ特殊微生物を主體とし、ヘーフエには活性エンチームが十數種も含まれて居りますから服用されますと極めて自然に

旺盛な食慾

が湧き起り、一日六回の食事も易々と頂けることが出來ますし、又鍛へた胃腸の消化作用は活潑となり、榮養の吸收、便の通じも好調となりますから、一層體重增加に役立つわけです。

それに都合のよい事には肝油の有効成分ビタミンA、Dを少からず含有し、アミノ酸、カルシウム鹽分等結核患者必須の諸榮養も補給いたしますし、服み過ぎても副作用を起したり、習慣性となつたりするやうな心配もありませんから、種々の點で結核患者には見逃せない藥であります。

微熱☆盜汗☆頭痛の 原因は結核菌毒素

スイスの或る學者の調査によりますと、精神病で死亡する者の三十パーセント乃至五十六パーセントは結核に原因してゐるとのことであります。これは結核菌が直接に腦を犯すからではなくて、腦その他に巣喰ふ結核菌が絶えず分泌して居る毒素の爲に、腦細胞が刺戟されたり、麻痺させられたりして遂に精神異狀を起すためであります。

結核菌毒素は血液中に混つて全身に廻るのですから、その被害は腦神經ばかりでなく、脊髓の中にあつて體溫の調節を司る熱中樞や發汗中樞にも及んで、毎日時を定めて出る微熱、夜中の二時から五時頃にかけて出る盜汗、朝から晝頃まで續く頭痛、疲勞感、倦怠感等の原因となるのであります。

殊にこれから溫度が上り、濕潤な梅雨期を迎へますと、かうした症狀は益々募り、患者の苦痛は一入加はつて參ります。それで盛んに解熱劑を用ひる方がありますが、この場合一時的に熱は下りますが、

體☆内

の結核菌毒素が減るわけではありませんから藥を止めるとまた熱が出て來ます。盜汗止めや頭痛藥を用ひる場合も矢張り同樣な結果となります。胃腸の弱い人などこの種の化學製劑を連用してゐると食慾が衰へ、衰弱が加はるものですから、素人が獨斷で用ひることは愼まねばなりません。

ところが『錠劑わかもと』は解熱劑を一切含まずして、自然に熱を下げる効果があります。京都帝大微生物學教室の實驗報告によれば、この藥には白血球の喰菌作用を著しく昂めますし、又結核菌を包んでゐるボイド膜を

溶☆解

する酵素リパーゼを含んで居りますから、結核菌の防禦を破壞し盛んな喰殺を行ふといふ頗る合理的な作用に惠まれ、更にヌクレインの溶血作用、グリコーゲンの肝臟解毒作用を兼ね備へて居りますから、服用致しますと、結核菌の繁殖を喰止め、勢力を挫き、毒素を減少させます。その結果執拗な微熱も取れ、いやな盜汗もかゝなくなり、頭痛は知らず識らずの間に消退してしまひます。『錠劑わかもと』が多數の微熱患者に服用され、喜ばしき報告を寄せられて居りますのは、實にかうした原因的治療藥であるからであります。

但しこの藥は製法專賣特許で、絶對に他の追隨を許しませんから假令同じ樣なヘーフエ酵劑の名を冠する藥でも『錠劑わかもと』と同一の効果が得られると思はれることは大きな間違ひであります。

『錠劑わかもと』は廿五日分一圓六十錢、八十三日分五圓と云ふ一日數錢にも足らぬ廉價で、東京市芝公園、わかもと本舗榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）から頒布され、全國藥店にもありますが、右へ藥價だけ送れば送料は會で負擔して急送されます。

實話

風邪をこじらせて 肋膜と肺浸潤

（福井）宮崎幹一

私が初めて發病したのは昭和七年の夏でした。今年四月頃から風邪氣味だと氣付いてゐたのですが事務を執つてゐますと、突然激しい咳と共に喀血し、初めて驚き入つた次第でした。で早速某醫院にて診察を受け、レントゲン檢査の結果、右肺浸潤と云はれ、即日入院しました。そして二ヶ月半程靜養に努めました結果、幸ひ輕快し退院する事が出來ました。それから十月には再び通勤を初めました。

約三ヶ月程はさしたることもなく出勤を續けてをりましたが、丁度お正月の時來客等もあつて、不知不識の中に無理でもしたものか十日頃より氣分すぐれず、咳等も出る始末なので、診察を受けましたが、右肋膜炎及び肺尖部再發とのことに、再び靜養を續けましたが、この頃より胃腸を害して衰弱はげしく、困つてをりました。

その頃から新聞廣告で承知してをりました『錠劑わかもと』の服用を初めました。服用する中、何時の間にか今迄の下痢が正便になつてゐました。これに力を得て服用を續けました處、益々好調となつて、體重もずんずん增して、約六ヶ月の後には殆ど健康を恢復しました。念の爲醫師の診察を受けました處、肋膜は輕快、肺尖も殆ど輕快してゐると申されました。以後順調に今日まで過して來ました。

私の闘病體驗によりますと、胃腸さへよくなる藥があれば、肺病なんか恐るゝに足らないと思ひます。

カンガルーとうさぎ

澤井一三郎

カンガルーの坊やさんお母さんの袋に眠つてばかりゐないで僕と遊ばないか

1

坊やはねお腹をこはして家でねてゐるんですよ

2

おばさんそりやうそでしよだつておばさんの袋ふくらんでゐるもの

3

は……こりや坊やぢやないのよそら今「錠劑わかもと」を買つてきたところよ

4

白き手の人々〔76〕

吉屋信子 作
富永謙太郎 繪

暴風雨の前（七）

その翌日の朝、又辰衛は工場へ遣つて來た。そして彼が選んで呼び入れたのは、目下、工場の職工の組合加入を勸めてゐる有力な急進分子の伊藤だつた。

辰衛は彼が入つて來るなり、まるで十年の知己にでも會つたやうに、滿面に笑を湛えて

「やあ、伊藤君か、是非一度君に會つて叔(?)なく、いろ〳〵話も聞き、わし達會社の事情もよく知つて貰ひ度いと思つてゐたのでね、今日はゆつくりお互に胸襟を開いて話つてみたい、男と男だ、話せば解つて貰へると思ふが」

伊藤はさういふ社長の前に、顔中の筋肉を硬ばらせて決して首肯けないぞ、欺されないぞと冷たい表情を、力み返つてするのだつた。

辰衛は例の如く、ウエストミンスターの罐の蓋を取つて、無造作に伊藤の方へ押しやつたが、

『ファーン』と鼻の先に冷笑して伊藤は強氣な口調で、

『社長さん、折角だが、こんな上等の舶來煙草をのんだ日にや、後で安煙草がなほ不味くなるから、お斷りしますよ、僕達のはせい〴〵バットでさあ、それだつて僕達の生活にとつちやあ、たゞ一つの贅澤品なんですからね』

彼はさう言つて、まるで當てつけるやうに、職工服のポケットから、つぶれたバットの箱を取り取し、中のくしや〳〵になつた銀紙の中から、一本出して火をつけた。

辰衛はいさゝか鼻白んだやうだつたが、勿論伊藤のやうな男が、昨日の健作のやうに穏かに行かない事は覺悟してゐたから――

『まあさう君、初めから反抗的氣分で、わしと向ひ合つても仕方がない、今日君を招いたのは、とも〳〵かく君達の言分なら、すつかり聞からと思つての事だから、さう反抗の爲の反抗の態度でなく、君達の主張するところを穏かに話して呉れてはどうかね」

「そんなら、前から何度も工場長の處へまで、待遇改善、賃銀値上、首切手當なんどの要求書を出してゐる筈です、あれを見て呉れたら、大抵こちらの言分はわかつて貰へるんだ」

「いや、實はそれはよく拜見した。だが此の二三年以來、株主への配當も昔とは違つてなか〳〵難かしくなつて來てゐる、今年の上半期の決算では、恐らく配當は半減、次には無配當で、二三年切り拔けてゆくより仕方があるまいといふ非常識的な狀態なんでね、既にモスリン業といふものは、時代に立ち遲れた業なんだから、何しろ、人絹とか何とかあゝした新興化學工業が目覺しい進出を遂げて來てゐるのでね、わし達も今、事業上立ちすくんでゐる態なのだ、だがかういふ事はあんまり外部に知られたくないのでな、そんな事が知れて此の會社の株が投げ賣りにされるやうな事になれば一溜りもなく、此の會社の基礎がゆるんでしまふわけだからね、會社の信用が失墜すれば、工場の設備は勿論、けロがない、とすれば工場の運命もどういふ事になるか、君達にもわかるだらうと思ふが――」

辰衛が穏かに言ふと、伊藤の顔の筋肉は警戒の色にいよ〳〵硬ばつて行つた。

「ふん、今まで散々、うまい汁を吸つてゐた株主なんざ五年や十年無配當だらうが何だらうが當り前でさあ、今まで食ふものも食はずに働いてゐたこちらの事を考へれば――」

ラヂオ

今日のプロ

二十三日(水) 第一放送

午前六時(東) ラヂオ體操
同六時三〇分(東) 獨習講座(三十一)
同七時 今日の天氣見込
同七時一分(東) 朝の修養 日本高僧傳―眞言宗―(終) 高神 覺昇
同九時二〇分(城) 氣象
同九時四五分(城) 料理(食パンの卵揚げ)
同九時五五分(東) 家庭メモ
同一〇時三〇分(城) 家庭講座 子供の心と保育の手 北島つや
同一一時(大) 小學生の時間「尋一、二」童謠劇 牛若丸 大阪童謠劇研究會
正午(東) 時報・外
午後零時五分(東) 吹奏樂 海軍々樂隊
一、行進曲「聯合艦隊」
二、ロマンス「春の目醒め」
三、圓舞曲「カルメン・シルヴァ」
四、組曲「英國民謠集」
同零時三〇分(大) 國民歌謠 一、夜流し 二、册惡し 徳山璉 佐藤千夜子
同零時四〇分 ニュース
同一時一五分(城) 家庭の時間(朝鮮語・釜山) 洗濯と漂白(一) 李鐵一
同二時(大) 小學生の時間「尋六」朗讀と劇 松坂の一夜 大阪國史劇研究會
同二時三〇分(名) 母の時間 不良兒の心理學 名古屋醫大敎授 醫學博士 杉田直樹
同三時一〇分(東) 敎師の時間 學校體育講座(七)小學校の武道 東京文理大助敎授 佐藤卯吉
同四時 ニュース(氣象通報・釜山・淸津)
同六時(城) 婦人講座 結婚年齡と配偶者の選擇(二) 京城帝國大學敎授 醫學博士 高楠榮
同六時(東) 英語講座(四ノ五)(第二放送及淸津) 竹友藻風
同六時三〇分(城) 吹奏樂 鐵道局吹奏樂團 指揮・樂長 今府正之
一、行進曲「星條旗よ永遠なれ」
二、ハンガリアン・ダンス(第五番)
三、キスメット
四、幻想曲「愉快な鍛冶屋」
同六時三〇分(東) 童謠(淸津) 東京兒童音樂學園生徒 ピアノ伴奏 桑原習郎
同六時三〇分(城) 兒童と先生の時間(第二放送・京城・平壤) 京城師範附屬普通學校六學年
一、お話と唱歌 日の丸のはた 二、お話と朗讀 雪のいろいろ(讀本卷十一第八課)
同六時五〇分(東) コドモの新聞
同六時五五分(東) カレントトピックス
同七時 ニュース・外
同七時三〇分(東) 講演 小資商の更生對策 商學博士 井上貞藏
同八時(東) 詩の朗讀 第一部 貨車(散文詩) 照井栄三 第二部 丸山薫作
一、暮春のために 安西冬衛作
二、近衛聖歌 神保光太郎作
同八時二〇分(城) 小唄
一、海鷗 吉田一穗作
二、水の精神 丸山薫作
三、新聞記者 淸水瑛吉作
唄 吾妻 三味線 北野筆子 替手 常磐
イ、雜下島 ロ、首尾もし人(替手入) ハ、橋渡し(替手入)
唄 田村美佐代 三味線 常磐 替手 北野筆子
イ、木下川 ロ、それですまふと ハ、川風(替手入)
同八時二〇分 長唄(釜山) 日本武尊(吾妻起原) 唄 杵屋榮壽獻 三味線 杵屋榮壽郎 同 杵屋榮壽藤
同八時三五分(城) 尺八獨奏 越の船唄 若狹 花山
同八時四五分(前) 俚謠 八木節「國定忠治」―桐生市箭國座より中繼―群馬縣新田郡強戸村連中
同九時五分(前) 浪花節 上州譽劍法(同) 早川燕平
同九時三〇分(東) 時報外
同一〇時(城) 地方へのニュース レコード音樂―管絃樂(通俗名曲)(京城は第二放送による)

第二放送

午後零時五分(東) 吹奏樂

家庭講座【10・30】 子供の心と保育の手

北島つや

子供は正直です、大人は裝ひます。子供は上部の裝ひではごまかされません。子供の心は『誠』に對して敏感です。子供の世界は『誠』です。『誠』を追ひ求め、『誠』を見守り『誠』を受取ります。大人の拵へた敎育工夫は、度々、其のピントがあはず、的が外れます。

『子供の感ずるのは誠であつて裝ひではありません』と經驗ある幼稚園の一先生が斷言して居ます。

子供の心は其の身體と共に育ち動き伸びて行きます。いづこへ？恐ろしい事です、大人の裝ひの多い職工の世界へと引きずりこまれて行くのです。あたら純眞な子供時代の『誠』を追ひ求むる心は、裏切られ、踏みにじられ周りの世界へと歪められて行きます。悲しい出來事です、そして事實です。私は大切な子供の心と保育の手について考へて見たいと思ひます

俚謠 桐生市から俚謠外 〝忠治〟の八木節【八・五五】

新田郡強戸村連中

國は上州佐波郡にて昔に聞えし國定村よ親は忠兵衛と云ふ百姓で二番息子が即ち忠治功なけれども劍術、柔人に優れて目鼻以上今は日の出へ飛がさしたるか二十五歳の厄年なれば

すべて萬事は大事をとれど丁度その頃無宿の頭首に聞えた島村勇それと爭ふそのはじまりはカスリ場に付き三度も四度も蟲をおさへて我慢をしたが一の乾分の文三がきかぬ

腰に下げたる商賣なれば飯の喰ひ上げ捨てておかれんと聞いて忠治は小首をかしげさればこれから喧嘩の用意いづれ頼むと一決きわめ頃は午年七月二日鎖かたびら着込を着し

手勢すぐつて境の町で樣子うかゞふ忍の人數それと知らずに勇親方は五人連れにてなじみの茶屋で酒をつがせる銚子の口がもげて盃はみじんと砕け、けちなる事だと顔色變へて

酒手拂つてお茶屋を出る何時に變つてこの胸騷ぎさても今夜は安心ならぬ道に目配ばせよく氣をつけて左右前後に守護する乾分目釘しめして小山にかゝる素性はげしき大親方は

一寸身の丈六尺二寸世にも稀たる大力無雙あはれ命はもくずのこやしさても今宵は雨しんしんと闇を幸ひ國定組は乾分連れにて小山にかゝるこれと知らずに勇親方も乾分引つれ小山にかゝる――以下略

尺八獨奏【八・三五】 越の船唄

…藤井隆山作曲…

若狹 花山

（解説）――越の國……その昔、勸進帳で名高き、安宅の關に程近からぬ、金石港に白山府六百前の倉を築え建てた錢屋五兵衛は、徳川幕府の鎖國の禁を偸みて、海外の交易に雄飛して幾千萬兩の富を築き上げた快傑兒であつた。その盛んなる頃、錢五の千石船に乘り込んでゐた船子等が遠洋航海より歸りて、五兵衛に祝宴を催す前奏として越の船唄と名づけて唄つたと言傳ふるものを作者は本曲化して作曲したるものである

浪花節 上州譽劍法

早川 燕平

ヘ人生五十と定めたる短き浮節に長き世の綴せ美名、必ず殘すな惡名を、繼子我子のへだてより浮世の義理に三郎があはれ苦心の物語り

當時關東で鬼道場の劍士と呼ばれた樋口十郎左衛門は、吾子十次郎が病身の爲、腕も人格も勝れた門人、三郎義兼に家名を繼がせるが、實子十次郎を嫌つて再三再四刺殺或は毒殺しようとする、然し義弟の計らひで助かつた三郎は心に詫びながら勘當を受けようと花柳の地に足を踏み入れ遂に三百兩の金をもつて逃亡する、用程の村に差掛ると因て助けた權次に出逢ひ、此處で身を落して丁半を遊ぶ稼業の身となつた、三郎は權次と連れだつて鬼ケ島虎藏の賭場荒しをして諸人のいましめをするのが手始まりで、倉賀野宿の銀造をたゝき斬るまでの三郎勘當の一節

あすの聞き物

二十四日(木)

午前七時一分(東) 朝の修養 道曾記延義(二) 菊池謙二郎
午後零時五分(東) 木曜コンサート 二木他喜雄
同二時(城) 小學生の時間「高等科」朝鮮の畜業 龍中敎諭 鈴木駿太郎
同二時三〇分(城) 婦人の時間 婦人と防空 陸軍歩兵大佐 師橋 渡
同六時三〇分(京) 國史劇 加藤清正の誠忠 OKコドモ會
同八時(京) 狂言 京都劇日曾濟
同八時二五分(東) 輕音樂 より中繼―御領―茂山千五郎外
同八時五〇分(大) ラヂオ風景 コロナ・オーケストラ
同一時一五分 家庭の時間(一) 李敬一
同六時(大) 英語講座
同六時三〇分 兒童と先生の時間 朝鮮公習
同七時 趣味講座 姜在鎬
同八時 講演 金剛杯
同八時三〇分 流行歌 尹道植
同九時 雅樂―李王職雅樂部より中繼―
同一〇時 地方へのニュース(國語) レコード音樂(京城)

商業登記公告

法人登記公告

全州地方法院金堤出張所

法人登記公告

漣川出張所

全州地方法院任實出張所